立花証券ネットトレード

ストックハウス

操作マニュアル【WEB 編】

はじめに

この度は、立花証券をご利用いただき、誠にありがとうございます。
本書はパソコンの Web ブラウザから「立花証券ネットトレード ストックハウス」でお取引を行う方法を説明した操作マニュアル「WEB 編」です。
サービスのご利用にあたっては、ストックハウスに口座を開設し、ログインのためのID・パスワードを取得する必要があります。口座開設は、ホームページまたはカスタマーサービスにてお申込みください。

本マニュアルは、情報ツールごとに以下のように分冊されています。他の分冊もあわせてご利用ください。

WEB 編
スマートフォン専用 WEB 編
立花トレードリッチ 編
立花トレード株アプリ 編
立花トレード株アプリ for Tablet 編
リアルタイム株価ボード 編

● 立花証券ネットトレード ストックハウス

https://t-stockhouse.jp/

● カスタマーサービス

フリーコール 0120-66-3303

携帯・IP 電話 03-5652-6221
平日 8:30 ～ 17:00（土日祝日除く）

立花証券株式会社

目次

はじめに 2

1 お取引の前に 5

1-1 立花証券ストックハウスとは 5
1-2 パソコン環境 5
1-3 ご利用上の注意 6
1-4 対応機能一覧 7
1-5 セキュリティ 8

2 取引システムへのログイン・ログアウト 10

2-1 ログイン・ログアウト 10
2-2 暗証番号の変更 11

3 ホーム 12

3-1 お知らせ・ご連絡 13
3-2 口座開設のお申し込み 13
3-3 Q&A 13

4 株式 14

4-1 現物取引〈買付注文〉 15
4-2 現物取引〈売付注文〉 18
4-3 現物取引〈照会 / 訂正 / 取消〉 21
4-4 信用取引〈新規注文〉 23
4-5 信用取引〈返済注文〉 26
4-6 信用取引〈現引 / 現渡〉 28
4-7 信用取引〈照会 / 訂正 / 取消〉 30
4-8 信用取引〈信用損益（当日分）〉 32
4-9 連続注文 33
4-10 端株注文 35

5 先物・オプション 41

5-1 先物取引〈新規注文〉 42
5-2 先物取引〈返済注文〉 44
5-3 先物取引〈照会 / 訂正 / 取消〉 46
5-4 オプション取引〈新規注文〉 48
5-5 オプション取引〈返済注文〉 50
5-6 オプション取引〈照会 / 訂正 / 取消〉 52

6 投資信託 54

6-1 ファンド検索 55
6-2 投資信託〈買付注文〉 56
6-3 投資信託〈売付注文〉 59
6-4 投資信託〈照会 / 取消〉 61
6-5 NISA（非課税口座）つみたて投資〈設定〉 62
6-6 NISA（非課税口座）つみたて投資〈変更〉 68
6-7 NISA（非課税口座）つみたて投資〈解除〉 72
6-8 NISA（非課税口座）つみたて投資〈売付〉 74

7 資産・履歴 78

7-1 各種可能額 79
7-2 NISA（非課税口座）買付可能額・保有残高 81
7-3 保有証券等 82
7-4 履歴 85
7-5 特定口座の損益明細照会 86
7-6 計算サービス 87

8 市況・情報 89

8-1 マーケットニュース 90
8-2 株式スクリーニング 91
8-3 マーケットビュー 92
8-4 取引注意銘柄 93
8-5 信用取引規制 94
8-6 ランキング 95
8-7 株主優待 96
8-8 資本異動 97
8-9 会社四季報 98
8-10 テクニカルチャート 99

9 入出金・振替 100

9-1 入出金〈オンライン入金〉 101
9-2 入出金〈出金依頼〉 103
9-3 入出金〈出金取消〉 104
9-4 入出金〈入出金照会〉 104
9-5 振替〈現金→証拠金〉 105
9-6 振替〈証拠金→現金〉 106
9-7 振替〈現金→立花くりっく 365 口座〉 107
9-8 振替〈代用証券振替〉 108

10 お客様情報 109

10-1 お客様情報の変更 110
10-2 変更書類請求 111
10-3 暗証番号の変更 112

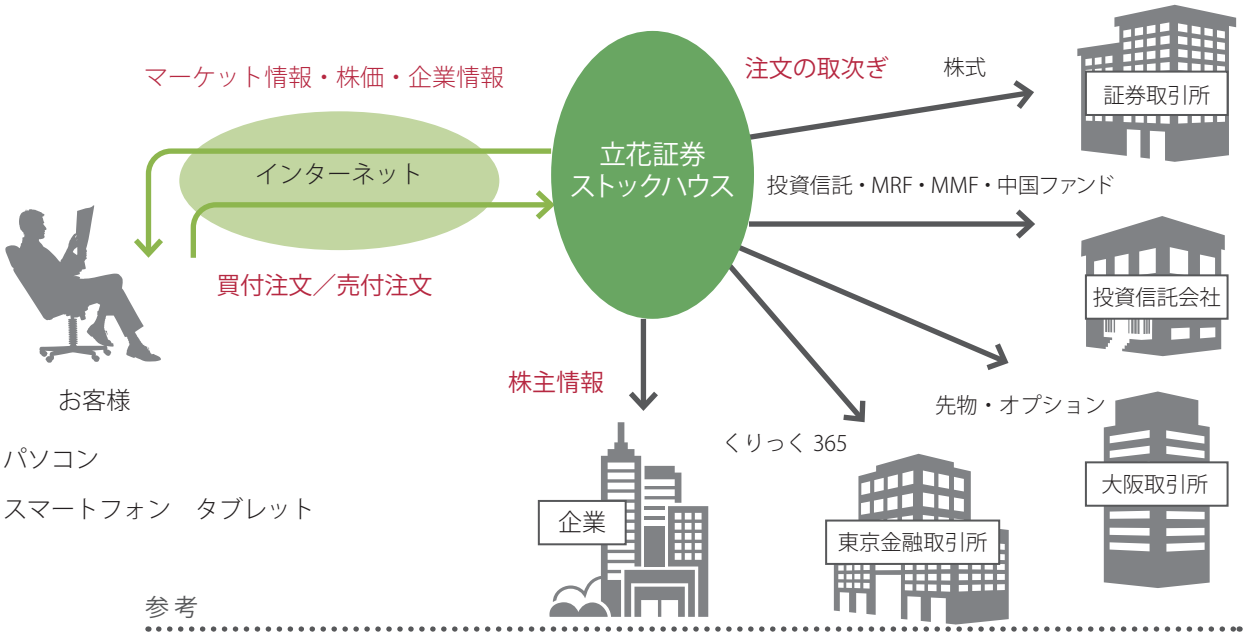
投資に際してのご留意点等 113

1 お取引の前に

「立花証券ストックハウス」の概要とご利用上の注意について説明します。

1-1 立花証券ストックハウスとは

「立花証券ストックハウス」とは、株式・投資信託をはじめとする金融商品への投資がご家庭からネット経由でできる立花証券のオンライン向けサービスです。投資のヒントになる様々な情報も提供されています。パソコン、スマートフォン、タブレットからシステムを利用できます。



参考

- 「くりっく 365（取引所為替証拠金取引）」は本書で説明するシステムとは別システムで取引します。
- パソコンでは、WEB システムのほかに、高機能トレーディングツール「立花トレードリッチ」も利用できます。

1-2 パソコン環境

WEB システムを利用するためのパソコンの動作環境は以下のとおりです。

対応 OS	推奨ブラウザ
Windows 10 Windows 11	Microsoft Edge Google Chrome 30 以降

1-3　ご利用上の注意

◆ 取引の利用時間

システムのご利用時間は、下図のとおり商品ごとに違いがありますので、ご注意ください。空白は、売買停止、値洗い等のため、注文等がご利用できない時間帯です。

<table>
<tr><th rowspan="2">時間</th><th colspan="2">株式</th><th colspan="2">先物・オプション</th><th>投資信託</th><th colspan="3">入出金・振替</th></tr>
<tr><th>注文</th><th>現引・現渡</th><th>注文</th><th>証拠金振替</th><th>注文</th><th>リアル入金</th><th>出金依頼</th><th>FX 口座振替</th></tr>
<tr><td>0:00</td><td>当営業日分
0:00 ～ 3:30</td><td>当営業日分
0:00 ～ 3:30</td><td>当営業日
日中立会分
0:00 ～ 3:30</td><td>当営業日分
0:00 ～ 3:30</td><td>当営業日分
0:00 ～ 3:30</td><td>当営業日分
0:00 ～ 3:30</td><td>翌営業日
午前中
振替分
0:00 ～ 3:30</td><td>当営業日
振替分
0:00 ～ 3:30</td></tr>
<tr><td>1:00</td><td rowspan="3" colspan="6">データ更新（ログイン停止）</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>2:00</td></tr>
<tr><td>3:00</td></tr>
<tr><td>4:00</td><td rowspan="12">当営業日分
5:30 ～ 15:00</td><td rowspan="12">当営業日分
5:30 ～ 15:40</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="12">当営業日分
5:30 ～ 15:15</td><td rowspan="12">当営業日分
5:30 ～ 15:00
＊一部銘柄は
14:30 締切り</td><td rowspan="12">当営業日分
5:30 ～ 15:00</td><td rowspan="12">翌営業日
午前中
振替分
5:30 ～ 14:00</td><td rowspan="12">当営業日
振替分
5:30 ～ 15:30</td></tr>
<tr><td>5:00</td></tr>
<tr><td>6:00</td><td rowspan="11">当営業日分
7:10 ～ 15:15</td></tr>
<tr><td>7:00</td></tr>
<tr><td>8:00</td></tr>
<tr><td>9:00</td></tr>
<tr><td>10:00</td></tr>
<tr><td>11:00</td></tr>
<tr><td>12:00</td></tr>
<tr><td>13:00</td></tr>
<tr><td>14:00</td></tr>
<tr><td>15:00</td><td rowspan="9">翌営業日分
15:30 ～
23:59</td></tr>
<tr><td>16:00</td><td rowspan="9">翌営業日分
16:00 ～
23:59
＊相場の状況等により 16:00 より遅れる場合があります</td><td rowspan="9">翌営業日分
16:00 ～
23:59
＊相場の状況等により 16:00 より遅れる場合があります</td><td rowspan="9">翌営業日
日中立会分
17:00 ～
23:59
＊ 17 時から 18 時頃の注文受付開始とさせていただきます</td><td rowspan="9">翌営業日分
17:00 ～
23:59
＊ 17 時から 18 時頃の注文受付開始とさせていただきます</td><td rowspan="9">翌営業日分
15:00 ～
23:59
＊ 15:30 ～ 16:00 は停止</td><td rowspan="9">翌々営業日
午前中
振替分
14:00 ～
23:59</td><td rowspan="9">翌営業日
振替分
16:00 ～
23:59</td></tr>
<tr><td>17:00</td></tr>
<tr><td>18:00</td></tr>
<tr><td>19:00</td></tr>
<tr><td>20:00</td></tr>
<tr><td>21:00</td></tr>
<tr><td>22:00</td></tr>
<tr><td>23:00</td></tr>
</table>

注 意

- データ更新のため、ログインができない時間帯があります。（毎日 午前 3:30 ～ 5:30）
- 臨時メンテナンス等のため、ログインできない時間帯が生じる場合があります。
- 株式注文は東証についての表示です。名証、端株についてはホームページを確認してください。
- チャート表示はデータ更新終了 (午前 5:30) から 7:25 まで停止されます。
- 入金はオンライン入金についての表示です。金融機関によってご利用可能な時間帯が異なります。詳細はホームページを確認してください。
- 専用振込先口座での入金についてはホームページを確認してください。
- FX 口座への振替は上記のほかに毎朝停止時間があります。詳細はホームページを確認してください。

◆ セッション時間

セッション時間（ログイン中、操作をしない状態でサーバとの接続が継続される時間）は２時間です。２時間を過ぎると、切断されます。

◆ 複数ログイン

１つの ID で複数ログインはできません。複数ログインとは、たとえば、１台のパソコンで WEB システムにログインしているときに、他のパソコンやスマートフォンからログインするようなことです。

参考

WEB システムと立花トレードリッチ、立花トレード株アプリの組合せでは、複数ログインが可能です。

1-4　対応機能一覧

WEB システムで利用できる機能の一覧です。参考として、その他のツールの機能も掲載しました。

機能名		WEB	立花トレードリッチ	立花トレード株アプリ	スマートフォン専用 WEB
株式	現物取引	○	○	○	○
	信用取引	○	○	○	○
	板注文	×	○	×	×
	端株注文（売付）	○	×	×	×
	IPO・PO	○	×	×	×
	逆指値	○	○	○	○
	通常＋逆指値	○	○	○	○
	連続注文	○	×	×	×
	同一銘柄継続注文	○	○	○	○
	NISA（成長投資枠）	○	○	○	○
先物・オプション	先物取引	○	×	×	×
	オプション取引	○	×	×	×
	板注文	×	×	×	×
投資信託	ファンド検索	○	×	×	×
	取引	○	×	×	×
	目論見書閲覧	○	×	×	×
	NISA（成長投資枠 / つみたて投資枠）	○	×	×	×
資産・履歴	各種可能額	○	○	○	○
	保有証券（現物株式）	○	○	○	○
	保有証券（信用建株）	○	○	○	○
	保有証券（先物建玉）	○	×	×	×
	保有証券（OP 建玉）	○	×	×	×
	保有証券（投信）	○	×	×	×
	保有証券（累投）	○	×	×	×
	資産評価額推移	○	×	×	×
	取引履歴	○	×	×	×
	注文履歴	○	×	×	×
	入出庫履歴	○	×	×	×
	取引報告書電子交付一覧	○	×	×	×
	金商法交付書面集	○	○	○	×
	特定口座・損益明細照会	○	×	×	×

機能名		WEB	立花トレードリッチ	立花トレード株アプリ	スマートフォン専用 WEB
計算サービス	損益試算	○	×	×	×
	損益分岐試算	○	×	×	×
	受渡代金試算	○	×	×	×
	ポートフォリオ	○	×	×	×
	日計り銘柄試算	○	×	×	×
市況・情報	マーケットニュース	○	○	○	○
	マーケット指数一覧	○	○	○	×
	取引注意規制一覧	○	×	×	○
	信用取引規制一覧	○	×	×	○
	資本異動一覧	○	×	×	○
	株式ランキング	○	○	○	○
	株式スクリーニング	○	×	×	×
	テクニカルチャート	○	○	○	×
	株価ボード	○	○	○	○
	株価チャート	○	○	○	○
	決算カレンダー	○	×	×	○
	株主優待	○	×	×	×
	会社四季報最新銘柄レポート	○	○	○	×
入出金・振替	入出金	○	○	○	△※1
	振替	○	×	×	×
お客様情報	情報照会	○	×	×	×
	暗証番号変更設定	○	○	○	×
	暗証番号不要設定	○	○	○	×
	注文確認画面省略設定	○	○	○	○
	メールアドレス変更登録設定	○	×	×	×
	手数料コース変更登録設定	○	×	×	×
	信用口座開設	○	×	×	×
	先物オプション口座開設	○	×	×	×
	くりっく 365 口座開設	○	×	×	×

※ 1　出金のみ可能

1-5　セキュリティ

お客様の大切なデータを守るために、以下のとおり万全のセキュリティ対策をしています。

◆ セキュリティ対策

ハッカー対策

お客様の PC と弊社側サーバーとの通信はファイアーウォールを経由して行います。　HTTPS 以外の通信は受け付ず、その他の通信手段によるものは不正アクセスと見做され接続できません。 また IDS(侵入検知システム) を導入し、不正侵入等のアクセスを 24 時間監視しています。

データの暗号化

ストックハウスログイン後は、インターネット上の通信はセキュアサーバーによりセコム社の暗号キー SSL(Secure Sockets Layer) で暗号化されており、データの漏えい及び解読防止の対策をとっています。

暗証番号の変更

お客様のログイン暗証番号（パスワード）は、インターネット画面から、いつでも変更することができます。お客様ご自身で、定期的にログイン暗証番号（パスワード）を変更していただくことで、不正ログイン防止の対策となります。

ソフトウエアキーボードの利用

ログイン画面におけるユーザ ID、暗礁番号の入力において、ソフトウェアキーボードを利用する事により、不正なログイン防止の対策をとっています。

◆ 設備障害対策

システムの安定した運用を維持するため、以下のとおり設備障害対策を実施しています。

システムセンター

2015 年 1 月に竣工した最新鋭設備のビルに、システムセンターを構築しています。同ビルは最新の耐震基準を満たしています。

サーバー

WEB ／ AP ／ DB 等のサーバーは複数台を配した冗長構成とし、1 台に障害が発生しても別のサーバーで業務が継続されます。時価 / バッチ等のサーバーは複数台の構成になっており、本番機が故障した場合、自動的に待機サーバーに切り替わり、業務が継続されます。

回線・通信機器

外部接続のインターネット回線、及びセンター内のネットワーク機器は全て二重化され、冗長化の体制をとっています。 ロードバランサー／ファイアーウォール等の通信機器は常に複数台が稼働し、 1 台が故障しても業務に支障はありません。

データストレージ

大切なデータを運用・保存するため、大型のデータストレージを導入しています。内部ディスクは冗長化されるとともに、自動的にデータバックアップが実行されます。

電源設備

システムセンターへの電力が途絶えた場合、瞬断なく大型無停電電源装置からの電力供給に切り替わります。サーバー等の機器は一定時間停止することはありません。

2 取引システムへのログイン・ログアウト

取引システムへのログイン・ログアウトの操作と注意事項を説明します。

2-1　ログイン・ログアウト

操作手順



1

ストックハウスのホームページを開く

① ブラウザで次の URL にアクセスします。

https://t-stockhouse.jp/

ストックハウスのホームページが表示されます。

②［証券口座ログイン］をクリックします。

ログイン画面が表示されます。

● ソフトウェアキーボード

画面上のキーボードで入力すると、情報を安全に送信できます。



口座番号 / 暗証番号を忘れた場合

2

ログインする

① ユーザ ID と暗証番号を入力して、［ログイン］をクリックします。

- ユーザ ID は、当社からお送りした「お取引口座開設のお知らせ」に記載されている６桁または７桁の番号です。
- 暗証番号 (初期) は、口座開設申込書にお客様自身が記入した４桁の番号です。



②［未読書面ご確認のお願い］画面が表示されたときは、各書面をすべて閲覧し、［同意してホーム画面へ進む］をクリックします。

- 初回ログイン時、契約締結前交付書面などに変更があった場合に未読書面の画面が表示されます。

ホーム画面が表示されます。



3

ホーム画面でメニューを選択する

目的のメニューをクリックして、操作を行います。



4

ログアウトする

操作が終了したら、［ログアウト］をクリックします。

システムとの接続が終了します。

注 意

不測の事態に備えて、通常サイトとは別の場所にバックアップサイトがあります。URL は次のとおりです。ブックマークに登録して、万一のときにご利用ください。

https://t-stockhouse.net/

2-2　暗証番号の変更

ご利用を開始したら、暗証番号を定期的に変更するようにしてください。

メニューから［お客様情報］を選択し、「第一暗証番号」「第二暗証番号」の［変更する］をクリックすると、設定情報変更画面が表示されます。

注 意

- ユーザ ID・暗証番号は忘れないようにご注意ください。
- 暗証番号は 4 桁～ 48 桁の半角の英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）と記号（#、+、-、.、/、:、_、=）を使用した任意の値に変更できます。
- ログイン時に必要な暗証番号を「第一暗証番号」、注文時に必要な暗証番号を「第二暗証番号」といいます。口座開設時は、第一暗証番号と第二暗証番号は同一です。同一の暗証番号に変更することも、別々の暗証番号に変更することもできます。
- 第二暗証番号は、注文時に毎回入力を求められますが、入力を省略する設定にすることもできます。
- ユーザ ID・暗証番号を忘れたときは、コールセンターへお電話ください。ご本人確認の後、口座開設時の情報を郵送します。

3 ホーム

ログイン直後に表示されるホーム画面について説明します。

画面の見方

●メニュー
メニューを選択すると、各機能の画面が表示されます。

●銘柄コードまたは銘柄名
検索結果から詳細情報の閲覧、株式の注文ができます。

●お客様名



リンク（青い文字）をクリックすると、対応する画面が表示されます。

口座開設のお申し込みボタン

表示項目の説明

立花証券からのお知らせ	キャンペーン情報など立花証券のサービスに関するニュースです。
○○○○ 様へのご連絡	お客様への個別のご連絡です。
マーケット概要	主要指数が表示されます。［更新］で最新データが表示されます。
各種余力	お客様が投資可能な金額です。リンクから可能額推移画面が表示されます。
注文状況	お客様の現在の注文状況です。リンクから照会画面が表示されます。

メニューの説明

株式	現物取引、信用取引、連続注文、端株注文（売付）、IPO 注文
先物・オプション	日経 225 先物、日経 225mini、日経 225 オプション取引
投資信託	投資信託取引、累積投資（MMF、中国ファンド）
資産・履歴	お客様が保有する資産の管理、取引履歴の照会、損益試算
市況・情報	株価、会社四季報、マーケットニュース、指標など
入出金・振替	口座への入金、口座からの出金、FX 口座や先物オプション口座への証拠金振替
お客様情報	お客様情報の変更、暗証番号の変更

ボタン・リンクの機能

ログアウト	システムからログアウトします。
Q&A	「よくあるご質問」のページが表示されます。
お問い合わせ	お問い合わせフォームが表示されます。
サイトマップ	サイトマップ（本システムの機能一覧）が表示されます。
免責事項等	投資に際してのご留意点、セキュリティポリシーなどが表示されます。

3-1　お知らせ・ご連絡

「立花証券からのお知らせ」は、すべてのお客様に共通のニュースです。必要に応じて記事をクリックしてお読みください。「○○○○様へのご連絡」は、お客様への個別のご連絡です。お取引に関わる重要なご連絡なので、必ずお読みください。

3-2　口座開設のお申し込み

ホーム画面とお客様情報画面から、NISA 口座、くりっく 365 口座、信用取引口座、先物・オプション取引口座、お子さま口座などの口座開設のお申し込みができます。口座を開設すると、ホーム画面の口座開設のボタンは表示されなくなります。

3-3　Q&A

サービスについてわからないときは、画面下の［Q&A］をクリックして「よくあるご質問」をお読みください。

4 株式

現物取引、信用取引、連続注文、端株注文、IPO の操作を説明します。

画面の見方

●銘柄検索
銘柄コードまたは銘柄名で検索すると、
銘柄の一覧が表示されます。

●株式のメニュー
メニューをクリックすると、対応する
画面が表示されます。



●商品案内
リンクをクリックすると、対応する画面が表示されます。

●銘柄検索結果
検索結果から詳細情報の閲覧、株式の注文ができます。



4-1　現物取引〈買付注文〉

株式の買付注文を口座の資金で行います。決済日に株式現物と現金の受渡が行われます。

画面の見方

●買付条件
株式の買付条件を指定します。

●銘柄コード
銘柄コードで検索すると、株価情報が表示されます。



ボタン・リンクの機能

検索	入力した銘柄コードの企業情報が表示されます。
通常	指値または成行注文の画面が表示されます。
逆指値	逆指値注文の画面が表示されます。
通常＋逆指値	指値注文と逆指値注文を一度に入力する画面が表示されます。
注文内容確認画面	注文内容確認画面が表示されます。
詳細	企業の詳細情報が表示されます。
四季報	会社四季報の情報が表示されます。
時価更新	最新の時価が表示されます。
5分足 / 日足 / 週足 /VWAP	指定した表示形式のチャートが表示されます。

操作手順



1

［株式］＞［現物取引］＞［買付注文］を選択する

買付注文画面が表示されます。



2

銘柄を検索する

銘柄コード４桁を入力し、［検索］をクリックするか、キーボードの［Enter］キーを押します。

指定した銘柄の株価情報が表示されます。



3

買付条件を指定する

① 注文株数を指定します。

- ［▲］［▼］で最低買付単位から株数を増減します。数字を入力することもできます。

② 買付価格を指定します。

- ［▲］［▼］で現在値から価格を増減します。数字を入力することもできます。
- 価格を指定しないときは、［成行］を選択します。

③［執行条件］［注文期限］［口座］を指定します。

- ［注文期限］は、最初の注文執行日を 1 営業日目として、10 営業日目まで指定できます。

④ 第二暗証番号を入力します。

⑤［注文内容確認画面］をクリックします。



4

買付注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



照会 / 訂正 / 取消画面が表示されます。

売買が成立するまでは［未約定］、売買が成立したら［約定］と表示されます。

注意

- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［株式］＞［現物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

参考

買付注文後の画面には、以下のボタンが表示されます。連続して同一銘柄の注文をすることができます。

［この注文の現物売付を予約する（連続注文）］

［他の注文を予約する（連続注文）］

［同一銘柄の継続注文］

◆逆指値で注文するには

［株式］＞［現物取引］＞［買付注文］を選択します。

買付注文画面で［逆指値］または［通常＋逆指値］を選択し、逆指値条件を入力します。

参考

- 通常の指値は、ある価格まで「上がったら売り」「下がったら買い」という指定であるのに対し、［逆指値］は、ある価格まで「下がったら（損失の拡大を避けるために）売り」「上がったら（さらなる値上がりを期待して）買い」という指定です。
- ［通常＋逆指値］では、一度に２つの条件指定をすることで、損益の幅をコントロールできます。まず、「通常」注文が市場へ発注され、ご入力いただいた「逆指値」注文の逆指値条件に市場価格が合致したときに初めて「通常」注文に代わって「逆指値」注文が市場へ切替発注されます。

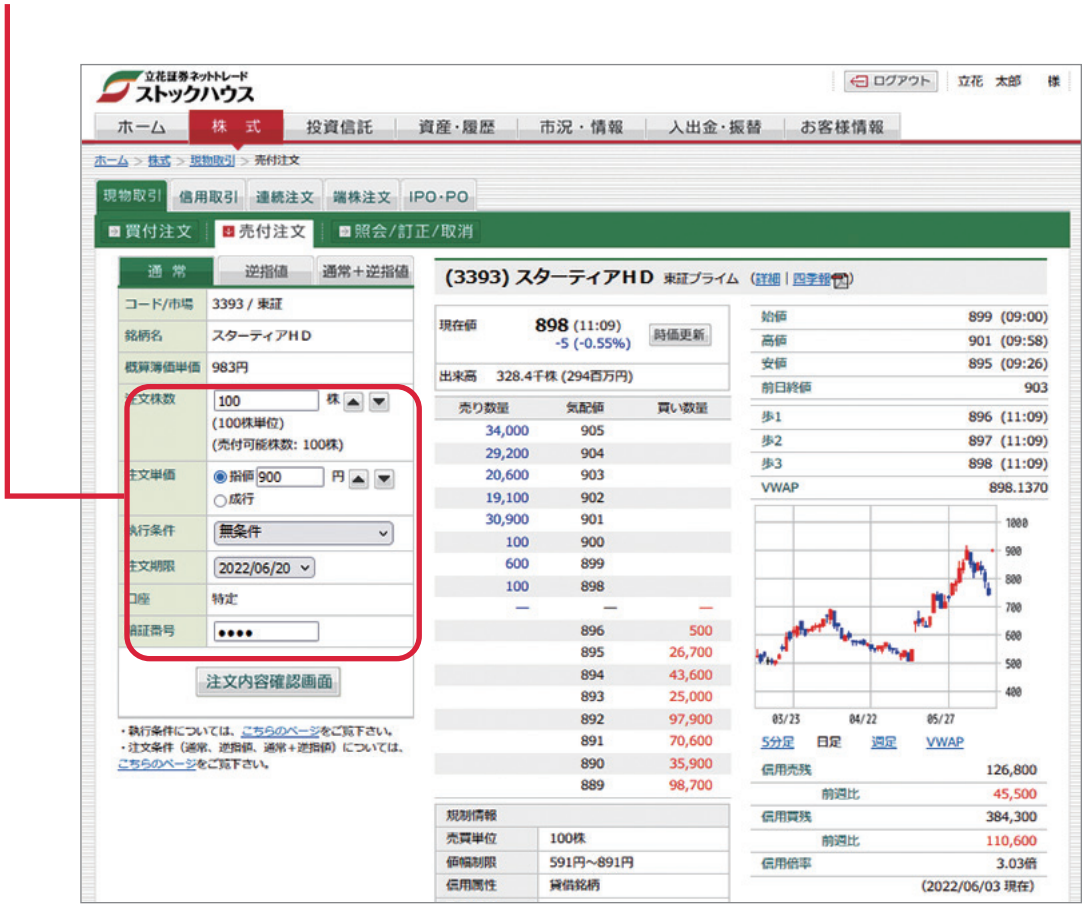
4-2　現物取引〈売付注文〉

保有する株式の売付注文をします。決済日に株式現物と現金の受渡が行われます。

画面の見方

● 売付条件

株式の売付条件を指定します。



ボタン・リンクの機能

通常	指値または成行注文の画面が表示されます。
逆指値	逆指値注文の画面が表示されます。
通常＋逆指値	指値注文と逆指値注文を一度に入力する画面が表示されます。
注文内容確認画面	注文内容確認画面が表示されます。
詳細	企業の詳細情報が表示されます。
四季報	会社四季報 最新銘柄レポートが表示されます。
時価更新	最新の時価が表示されます。
５分足／日足／週足／ VWAP	指定した表示形式のチャートが表示されます。

操作手順



1

［株式］＞［現物取引］＞［売付注文］を選択する

保有銘柄一覧画面が表示されます。



2

銘柄を指定する

売付注文する銘柄の［売付］をクリックします。

- 銘柄コード４桁を入力し［実行］をクリックするか、キーボードの［Enter］キーを押すと、一覧表示を絞り込むことができます。

指定した銘柄の売付注文画面が表示されます。



3

売付条件を指定する

① 注文株数を指定します。

- 売付可能株数が表示されています。［▲］［▼］で株数を増減することも、数字を入力することもできます。

② 売付価格を指定します。

- ［▲］［▼］で数を増減することも、数字を入力することもできます。
- 価格を指定しないときは、［成行］を選択します。

③［執行条件］［注文期限］を指定します。

- ［注文期限］は、最初の注文執行日を 1 営業日目として、10 営業日目まで指定できます。

④ 第二暗証番号を入力します。

⑤［注文内容確認画面］をクリックします。



4

売付注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



照会 / 訂正 / 取消画面が表示されます。

売買が成立するまでは［未約定］、売買が成立したら［約定］と表示されます。

注意

- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［株式］＞［現物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

参考

売付注文後の画面には、以下のボタンが表示されます。連続して同一銘柄の注文をすることができます。

［この注文の現物買付を予約する（連続注文）］

［他の注文を予約する（連続注文）］

◆逆指値で注文するには

［株式］＞［現物取引］＞［売付注文］を選択します。

売付注文画面で［逆指値］または［通常＋逆指値］を選択し、逆指値条件を入力します。

参考

- 通常の指値は、ある価格まで「上がったら売り」「下がったら買い」という指定であるのに対し、［逆指値］は、ある価格まで「下がったら（損失の拡大を避けるために）売り」「上がったら（さらなる値上がりを期待して）買い」という指定です。
- ［通常＋逆指値］では、一度に２つの条件指定をすることで、損益の幅をコントロールできます。まず、「通常」注文が市場へ発注され、ご入力いただいた「逆指値」注文の逆指値条件に市場価格が合致したときに初めて「通常」注文に代わって「逆指値」注文が市場へ切替発注されます。

4-3　現物取引〈照会 / 訂正 / 取消〉

現物取引の注文を一覧し、約定前の注文の訂正や取消を行います。

画面の見方

●銘柄コードで絞り込み
銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●注文状態で絞り込み
リストから注文状態を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●執行日で絞り込み
リストから期日を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。



表項目（コード・市場・口座・売買・注文時間・有効期限）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

ボタン・リンクの機能

訂正	注文訂正画面が表示されます。
取消	注文取消画面が表示されます。
銘柄コード	企業情報が表示されます。
状態	注文詳細 / 注文履歴画面が表示されます。
注文一括取消	注文の一括取消画面が表示されます。

◆ 注文の訂正をするには

［株式］＞［現物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［訂正］をクリックすると、注文訂正画面が表示されます。
注文内容を訂正し［注文訂正］をクリックします。

◆ 注文の取消をするには

［株式］＞［現物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［取消］をクリックすると、注文取消画面が表示されます。
第二暗証番号を入力し［注文取消］をクリックします。
また、［注文一括取消］をクリックすることで注文の一括取消画面を表示することも可能です。

◆ 注文の状態を知るには

照会 / 訂正 / 取消画面の［状態］欄で注文の状態を知ることができます。注文がシステムに受付され、市場に発注され、約定または失効するまでのどの段階にあるか、現在の状態が表示されます。取消や訂正を行ったときも、その処理状態と結果が表示されます。表示内容は次のとおりです。

状態	説明
注文から約定まで	
受付未済	市場受付時間外のとき
未約定	システムから市場へ発注されているが、約定がついていないとき
一部約定	注文の一部が約定したとき
全部約定	注文の全部が約定したとき
一部失効	執行条件（寄付、引け、不出来引け成行）に合致せず、一部約定しなかったとき
全部失効	執行条件（寄付、引け、不出来引け成行）に合致せず、全部約定しなかったとき
受付エラー	以下に該当する注文の場合など ・株式分割、株式併合の権利落ち（配当落ちのみの場合は除く） ・売買単位の変更 ・売買停止状態 ・銘柄別・市場別規制（取引別、信用区分別、売買別での取引禁止・成行禁止の場合） ・顧客・銘柄別取引停止（取引別、売買別での受付停止の場合） ・即日現金徴収銘柄の場合（新規注文、現物買い成行注文） ・追証未対応で取引停止になったとき
取消	
取消中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
取消完了	取消が完了したとき　※一部約定した場合も含む
取消失敗	取消ができなかったとき
訂正	
訂正中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
訂正完了	訂正が完了したとき　※一部約定した場合も含む
訂正失敗	訂正ができなかったとき
逆指値注文	
発注待ち	逆指値注文が入力されたとき
逆指発注	市場価格が逆指値条件に合致して、通常の指値から逆指値に切替発注されたとき

4-4　信用取引〈新規注文〉

信用取引口座を利用して買建 / 売建の注文をします。

画面の見方

● 注文条件
買建 / 売建の注文条件を入力します。

● 銘柄コード
銘柄コードで検索すると、株価情報が表示されます。



ボタン・リンクの機能

検索	入力した銘柄コードの企業情報が表示されます。
通常	指値または成行注文の画面が表示されます。
逆指値	逆指値注文の画面が表示されます。
通常＋逆指値	指値注文と逆指値注文を一度に入力する画面が表示されます。
注文内容確認画面	注文内容確認画面が表示されます。
詳細	企業の詳細情報が表示されます。
四季報	会社四季報 最新銘柄レポートが表示されます。
時価更新	最新の時価が表示されます。
5分足 / 日足 / 週足 /VWAP	指定した表示形式のチャートが表示されます。

操作手順



1

［株式］＞［信用取引］＞［新規注文］を選択する

新規注文画面が表示されます。



2

銘柄を検索する

銘柄コード４桁を入力し、［検索］をクリックするか、キーボードの［Enter］キーを押します。

指定した銘柄の株価情報が表示されます。



3

買建 / 売建の注文条件を指定する

① 売買 / 弁済区分を選択します。

② 注文株数を指定します。

- ［▲］［▼］で最低買付単位から株数を増減します。数字を入力することもできます。

③ 注文単価を指定します。

- ［▲］［▼］で現在値から価格を増減します。数字を入力することもできます。
- 価格を指定しないときは、［成行］を選択します。

④［執行条件］［注文期限］を指定します。

- ［注文期限］は、最初の注文執行日を 1 営業日目として、10 営業日目まで指定できます。

⑤ 第二暗証番号を入力します。

⑥［注文内容確認画面］をクリックします。



4

買建 / 売建の注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



照会 / 訂正 / 取消画面が表示されます。

売買が成立するまでは［未約定］、売買が成立したら［約定］と表示されます。

注意

- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［株式］＞［信用取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

参考

買付注文後の画面には、以下のボタンが表示されます。連続して同一銘柄の注文をすることができます。

［この注文の信用売付を予約する（連続注文）］

［他の注文を予約する（連続注文）］

［同一銘柄の継続注文］

◆逆指値で注文するには

［株式］＞［信用取引］＞［新規注文］を選択します。

新規注文画面で［逆指値］または［通常＋逆指値］を選択し、逆指値条件を入力します。

4-5　信用取引〈返済注文〉

買建 / 売建の注文に対する返済注文をします。

画面の見方

●返済 / 全部返済
返済注文入力画面が表示されます。

●銘柄コードで絞り込み
銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、
条件に当てはまる建玉が表示されます。



表項目（コード・市場・口座・売買・弁済・評価損益）
をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

●信用全建株返済
クリックすると、すべての建株の返済注文を発注
する画面が表示されます。

操作手順



1

［株式］＞［信用取引］＞［返済注文］を選択する
返済一覧画面が表示されます。



2

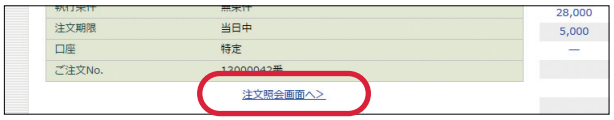
返済する注文を選択する
返済する注文の［返済］をクリックします。

- 同一銘柄で複数の建玉がある場合は、［全部返済］と表示されます。
- ［明細］をクリックすると、［個別返済］と表示され、返済する建玉を選択することができます。
- 銘柄コード４桁を入力し［実行］をクリックするか、キーボードの［Enter］キーを押すと、一覧表示を絞り込むことができます。

返済注文入力画面が表示されます。









3

優先順位を指定する（複数の建玉を一度に返済する場合）

① ［全部］または［個別］を選択します。

② 注文株数を指定します。

- 返済可能株数が入力されています。［▲］［▼］で株数を増減することも、数字を入力することもできます。

③ 優先順位を指定します。

- ［全部］を選択したときは、リスト［建日順 / 単価益順 / 単価損順］で設定した建玉から順に返済されます。
- ［個別］を選択したときは、優先順位と建玉ごとの注文株数を指定することで、指定した順に建玉が返済されます。

4

返済注文をする

① 注文条件を指定します。

- ［▲］［▼］で現在値から価格を増減します。数字を入力することもできます。
- 価格を指定しないときは、［成行］を選択します。
- ［執行条件］［注文期限］は指定できません。

② 第二暗証番号を入力します。

③ ［注文内容確認画面］をクリックします。

④ 注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。

5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。

照会 / 訂正 / 取消画面が表示されます。

売買が成立するまでは［未約定］、売買が成立したら［一部約定］または［全部約定］と表示されます。

注 意

- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［株式］＞［信用取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

◆ 逆指値で注文するには

［株式］＞［信用取引］＞［返済注文］を選択します。

返済注文画面で［逆指値］または［通常＋逆指値］を選択し、逆指値条件を入力します。

◆全ての建株を返済したい場合には

［株式］＞［信用取引］＞［返済注文］＞［信用全建株返済］を選択します。

「成行」、「建日順」で全ての信用建株の返済注文を発注できます。

4-6　信用取引〈現引 / 現渡〉

買建の注文を口座の資金で清算します。また、売建の注文を保有する株式で清算します。

画面の見方

●銘柄コードで絞り込み
銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、
条件に当てはまる建玉が表示されます。

表項目（コード・市場・口座・売買・弁済・評価損益）
をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。



同一銘柄で複数の取引がある場合は、明細が表示されます。

現引現渡画面が表示されます。
同一銘柄で複数の取引がある場合は、全部現引／全部現渡と表示されます。

操作手順



1

［株式］＞［信用取引］＞［現引 / 現渡］を選択する
現引現渡画面が表示されます。



2

清算する注文を選択する
清算する注文の［現引］または［現渡］をクリックします。

- 同一銘柄で複数の建玉がある場合は、［全部現引］［全部現渡］と表示されます。
- ［明細］をクリックすると、［個別返済］と表示され、清算する建玉を選択することができます。
- 銘柄コード４桁を入力し［実行］をクリックするか、キーボードの［Enter］キーを押すと、一覧表示を絞り込むことができます。

現引現渡画面が表示されます。



3

優先順位と注文株数を指定する（複数の建玉を一度に現引 / 現渡する場合）

①［全部］または［個別］を選択します。

② 注文株数を指定します。

- 現引 / 現渡可能株数が入力されています。［▲］［▼］で株数を増減することも、数字を入力することもできます。

③ 優先順位を指定します。

- ［全部］を選択したときは、リスト［建日順 / 単価益順 / 単価損順］で設定した建玉から順に返済されます。
- ［個別］を選択したときは、優先順位と建玉ごとの注文株数を指定することで、指定した順に建玉が返済されます。



4

注文をする

① 第二暗証番号を入力します。

②［注文内容確認画面］をクリックします。

③ 注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



注文照会画面が表示されます。

注文が成立したら［一部約定］または［全部約定］と表示されます。

注 意

- 執行条件・注文期限は設定できません。
- 約定する前なら、取消ができます。［株式］＞［信用取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

4-7　信用取引〈照会 / 訂正 / 取消〉

信用取引の注文を一覧し、約定前の注文の訂正や取消を行います。

画面の見方

●銘柄コードで絞り込み
銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●注文状態で絞り込み
リストから注文状態を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●執行日で絞り込み
リストから期日を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。



表項目（コード・市場・口座・売買・弁済・注文時間・有効期限）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

ボタン・リンクの機能

訂正	注文訂正画面が表示されます。
取消	注文取消画面が表示されます。
銘柄コード	企業情報が表示されます。
状態	注文詳細 / 注文履歴画面が表示されます。
注文一括取消	注文の一括取消画面が表示されます。

◆ 注文の訂正をするには

［株式］＞［信用取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［訂正］をクリックすると、注文訂正画面が表示されます。
注文内容を訂正し［注文訂正］をクリックします。

◆ 注文の取消をするには

［株式］＞［信用取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［取消］をクリックすると、注文取消画面が表示されます。
第二暗証番号を入力し［注文取消］をクリックします。
また、［注文一括取消］をクリックすることで注文の一括取消画面を表示することも可能です。

◆ 注文の状態を知るには

照会 / 訂正 / 取消画面の［状態］欄で注文の状態を知ることができます。注文がシステムに受付され、市場に発注され、約定または失効するまでのどの段階にあるか、現在の状態が表示されます。取消や訂正を行ったときも、その処理状態と結果が表示されます。表示内容は次のとおりです。

状態	説明
注文から約定まで	
受付未済	市場受付時間外のとき
未約定	システムから市場へ発注されているが、約定がついていないとき
一部約定	注文の一部が約定したとき
全部約定	注文の全部が約定したとき
一部失効	執行条件（寄付、引け、不出来引け成行）に合致せず、一部約定しなかったとき
全部失効	執行条件（寄付、引け、不出来引け成行）に合致せず、全部約定しなかったとき
受付エラー	以下に該当する注文の場合など ・株式分割、株式併合の権利落ち（配当落ちのみの場合は除く） ・売買単位の変更 ・売買停止状態 ・銘柄別・市場別規制（取引別、信用区分別、売買別での取引禁止・成行禁止の場合） ・顧客・銘柄別取引停止（取引別、売買別での受付停止の場合） ・即日現金徴収銘柄の場合（新規注文、現物買い成行注文） ・追証未対応で取引停止になったとき
取消	
取消中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
取消完了	取消が完了したとき　※一部約定した場合も含む
取消失敗	取消ができなかったとき
訂正	
訂正中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
訂正完了	訂正が完了したとき　※一部約定した場合も含む
訂正失敗	訂正ができなかったとき
逆指値注文	
発注待ち	逆指値注文が入力されたとき
逆指発注	市場価格が逆指値条件に合致して、通常の指値から逆指値に切替発注されたとき

4-8　信用取引〈信用損益（当日分）〉

当日の信用取引約定代金や損益を確認します。

画面の見方

●銘柄コードで絞り込み

銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、
条件に当てはまる注文が表示されます。



ボタン・リンクの機能

詳細	信用損益の詳細を表示します。

信用損益詳細



4-9　連続注文

１つめの注文（親注文）が約定したら、次の注文（子注文）を発注するよう、あらかじめ２つ以上の注文を予約します。

画面の見方

●銘柄コードで絞り込み
銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●発注日で絞り込み
リストから期日を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。



表項目（コード・市場・口座・売買・弁済・注文時間・有効期限）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

ボタン・リンクの機能

子注文登録	取引種類選択画面が表示されます。
訂正	注文訂正画面が表示されます。
取消	注文取消画面が表示されます。
銘柄コード	企業情報が表示されます。
状態	注文詳細 / 注文履歴画面が表示されます。

操作手順



1

［株式］＞［連続注文］を選択する
照会 / 入力 / 訂正 / 取消画面が表示されます。



2

親注文を選択する

先行する注文を「親」、その注文が約定したら執行する注文を「子」とします。

「親」にあたる注文の［子注文登録］をクリックします。

取引種類選択画面が表示されます。



3

取引種類を選択する

目的の取引種類をクリックします。

選択した取引種類に応じた注文画面が表示されます。



4

注文をする

買付または売付の注文をします。

操作は通常の注文と同じです。

- 子注文は可能額以上の注文入力ができます。親注文が約定し、子注文が発注される時点で可能額を超過しないかどうかチェックされます。



5

注文を確認する

［連続注文照会画面へ］をクリックします。

注文照会画面が表示されます。

親注文の次行に子注文が表示されます。

注意

- １つの親注文に対し、最大５件の子注文を登録できます。
- 複数の子注文のうち、注文時間が早いものから発注されます。
- 親注文が取消 / 失効 / 受付エラーとなった場合、子注文は無効となります。
- 子注文の有効期間は、親注文の有効期間にかかわらず、１日限りです。

4-10　端株注文

お客様が保有する端株（最低取引単位に満たない株式）の売付注文をします。

操作手順



1

［株式］＞［端株注文］を選択する

保有銘柄一覧画面が表示されます。



2

銘柄を指定する

売付注文する銘柄の［売付］をクリックします。

- 銘柄コード４桁を入力し［実行］をクリックするかキーボードの［Enter］キーを押すと、一覧表示を絞り込むことができます。

指定した銘柄の売付注文画面が表示されます。



3

売付条件を指定する

① 注文株数を指定します。

- 売付可能株数が入力されています。［▲］［▼］で株数を増減することも、数字を入力することもできます。

② 第二暗証番号を入力します。

③［注文内容確認画面］をクリックします。



4

売付注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



注文照会画面が表示されます。

売買が成立するまでは［未約定］、売買が成立したら［約定］と表示されます。

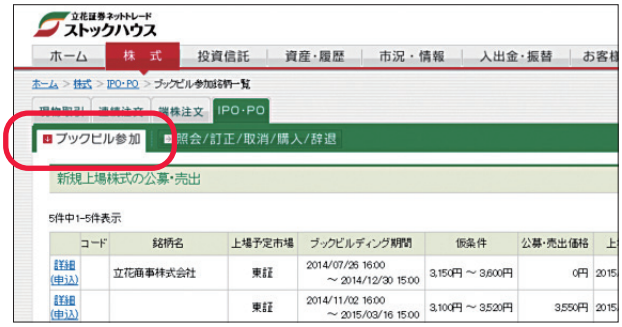
注意

- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［株式］＞［端株注文］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。
- 端株の売却は買取請求を選択することもできます。単元未満株式買取請求書をコールセンターへ請求し、必要項目をご記入の上ご返送ください。なお、買取価格は信託銀行・銘柄によって異なりますので、詳しくは信託銀行にお問い合わせください。また、当社経由の取次手数料は 1 件当たり 550 円（税込）です。

4-11　IPO・PO

新規公開株や REIT のブックビルディングに応募します。

操作手順



1

［株式］＞［IPO・PO］＞［ブックビル参加］を選択する

ブックビル参加銘柄一覧画面が表示されます。



2

銘柄を選択する

ブックビルに参加する銘柄の行の［詳細（申込）］をクリックします。

指定した銘柄の詳細情報が表示されます。



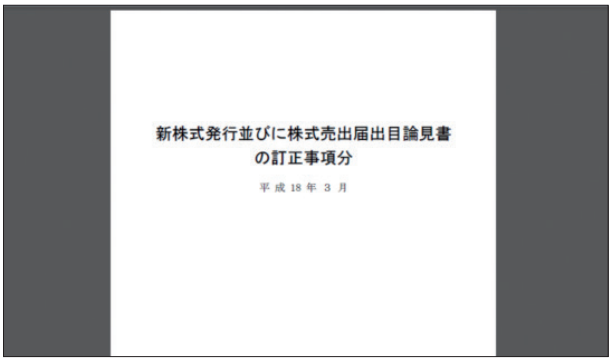
3

目論見書を閲覧する

① ブックビル参加銘柄詳細画面で目論見書［閲覧する］をクリックします。

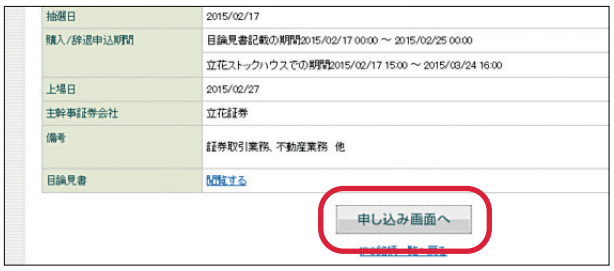


② IPO 目論見書画面で対象銘柄の目論見書および目論見書訂正事項分の［閲覧］をクリックします。



③ PDF ファイルの内容を確認します。

- PDF ファイルの閲覧には、Adobe Reader がインストールされていることが必要です。



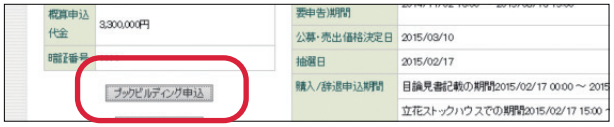
4

申込みをする

① ブックビル参加銘柄詳細画面で［申し込み画面へ］をクリックします。
ブックビル申込画面が表示されます。



②［申込数量］［申込価格］［暗証番号］を入力します。
③［申し込む（確認画面へ）］をクリックします。



④［ブックビルディング申込］をクリックします。
申込 No. が表示され、申込が受け付けられます。



5

申込を確認する

［申込状態照会画面へ］をクリックします。



注文照会画面が表示されます。
ブックビルディング期間中は、訂正や取消ができます。

注意

- ブックビルディング期間中は、訂正や取消ができます。［株式］＞［IPO・PO］＞［照会 / 訂正 / 取消 / 購入 / 辞退］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- IPO の抽選方法は、コンピュータが生成した乱数（完全に無秩序かつ出現頻度が等しくなるような数字の列）を申込者の順位として割り当てるため、人為的作業は一切入りません。申込者数が配分単位数よりも多い場合は、この順位で当選者が決定されます。申込者数が配分単位数よりも少ない場合は、1 単位数は申込者全員に配分され、残りについては、申込単位数が満たされた申込者を除いて、順位どおりに 1 単位数ずつ配分されます。

◆購入するには

［株式］＞［IPO・PO］＞［照会 / 訂正 / 取消 / 購入 / 辞退］を選択します。
ブックビルディング期間が終了すると、注文照会画面に［購入］［辞退］が表示されます。
［購入］をクリックし、購入申込をします。抽選結果は、注文照会画面で確認できます。

4-12　株価ボード

気になる銘柄を最大 200 銘柄まで登録して、４本値一覧と気配一覧を参照します。
リアルタイム株価ボードについては「操作マニュアル【リアルタイム株価ボード編】」をご覧ください。

画面の見方

● 表示
指定したページが表示されます。

● ４本値一覧／気配一覧
リンクをクリックすると、表示が切り替わります。



● 時価更新
最新の時価が表示されます。

● 銘柄登録・編集
銘柄コードを一覧に追加します。

操作手順



1

［株式］＞［株価ボードを見る］を選択する



2

銘柄を登録する

① 銘柄コードを入力します。



②［銘柄登録・編集］をクリックします。
指定した銘柄の情報が株価ボードに表示されます。

③ 手順①と②を繰り返し、気になる銘柄を登録します。





3

詳細情報を表示する
銘柄名をクリックすると、詳細情報画面が表示されます。

◆銘柄を削除するには

登録した 銘柄コードを削除し［銘柄登録・編集］をクリックすると、一覧から削除されます。

5 先物・オプション

先物取引、オプション取引の操作を説明します。

画面の見方

●商品案内
先物・オプションの銘柄の時価が
一覧表示されます。

●先物・オプションのメニュー
メニューをクリックすると、対応する画面が
表示されます。



●新規建て
リンクをクリックすると、新規注文の画面が表示されます。

5-1　先物取引〈新規注文〉

先物取引の買建または売建の注文をします。

画面の見方

●注文条件
注文条件を入力します。

●指数／限月
指数／限月をリストから指定して検索すると、
商品情報が表示されます。



ボタン・リンクの機能

検索	入力した指数／限月の商品情報が表示されます。
注文内容確認画面	注文内容確認画面が表示されます。
時価更新	最新の時価が表示されます。
５分足 / 日足 / 週足 /VWAP	指定した表示形式のチャートが表示されます。

操作手順



1

［先物・オプション］＞［先物取引］＞［新規注文］を選択する

新規建て画面が表示されます。

2

銘柄を検索する

指数／限月をリストから指定して検索すると、商品情報が表示されます。



3

注文条件を指定する

① 売買区分を選択します。

② 注文枚数を指定します。

- ［▲］［▼］で最低単位から枚数を増減します。数字を入力することもできます。

③ 注文単価を指定します。

- ［▲］［▼］で現在値から価格を増減します。数字を入力することもできます。
- 価格を指定しないときは、［成行］を選択します。

④ 第二暗証番号を入力します。

⑤［注文内容確認画面］をクリックします。



4

先物取引の注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



注文照会画面が表示されます。

売買が成立するまでは［未約定］、売買が成立したら［約定］と表示されます。

注 意

- 執行条件・注文期限は設定できません。
- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［先物・オプション］＞［先物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

参 考

注文後の画面で［時価一覧画面］をクリックすると、注文した銘柄の時価一覧が表示されます。

5-2　先物取引〈返済注文〉

買建 / 売建の注文に対する返済注文をします。

画面の見方

●銘柄コードで絞り込み
銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、
条件に当てはまる注文が表示されます。

表項目（売買・評価損益）をクリックすると、
昇順 / 降順に表示が切り替わります。



●先物全建玉決済
クリックすると、すべての建玉の返済注文を発注
する画面が表示されます。

同一銘柄で複数の取引がある場合は、明細が表示されます。

返済注文入力画面が表示されます。
同一銘柄で複数の取引がある場合は、全部返済と表示されます。

操作手順



1

［先物・オプション］＞［先物取引］＞［返済注文］を選択する

返済注文画面が表示されます。

2

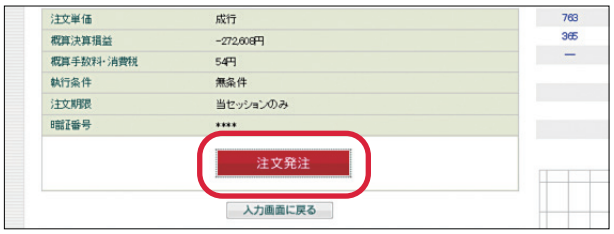
返済する注文を選択する

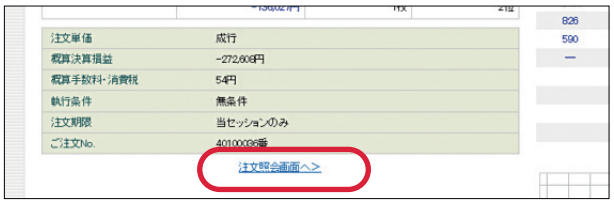
返済する注文の［返済 / 全部返済］をクリックします。

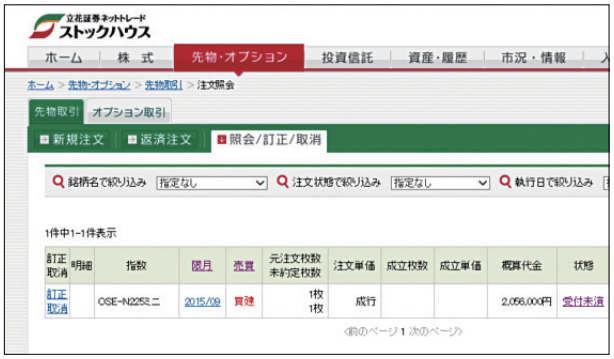
- ［明細］をクリックすると、［個別返済］と表示され、返済する建玉を選択することができます。
- 銘柄コードを指定すると、一覧表示を絞り込むことができます。

返済注文入力画面が表示されます。









3

優先順位を指定する（複数の建玉を一度に返済する場合）

①［全部］または［個別］を選択します。

② 注文枚数を指定します。

- 返済可能枚数が入力されています。［▲］［▼］で枚数を増減することも、数字を入力することもできます。

③ 優先順位を指定します。

- ［全部］を選択したときは、リスト［建日順 / 単価益順 / 単価損順］で設定した建玉から順に返済されます。
- ［個別］を選択したときは、優先順位と建玉ごとの枚数を指定することで、指定した順に建玉が返済されます。

4

返済注文をする

① 注文単価を指定します。

- ［▲］［▼］で現在値から価格を増減します。数字を入力することもできます。
- 価格を指定しないときは、［成行］を選択します。

② 第二暗証番号を入力します。

③［注文内容確認画面］をクリックします。

④ 注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。

5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。

注文照会画面が表示されます。

注文が成立したら［一部約定］または［全部約定］と表示されます。

注 意

- 執行条件・注文期限は設定できません。
- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［先物・オプション］＞［先物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

5-3　先物取引〈照会 / 訂正 / 取消〉

先物取引の注文を一覧し、約定前の注文の訂正や取消を行います。

画面の見方

●銘柄名で絞り込み
リストから銘柄名を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●注文状態で絞り込み
リストから注文状態を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●執行日で絞り込み
リストから期日を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。



表項目（限月・売買・注文時間）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

ボタン・リンクの機能

訂正	注文訂正画面が表示されます。
取消	注文取消画面が表示されます。
状態	注文詳細 / 注文履歴画面が表示されます。
注文一括取消	注文の一括取消画面が表示されます。

◆ 注文の訂正をするには

［先物・オプション］＞［先物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［訂正］をクリックすると、注文訂正画面が表示されます。
注文内容を訂正し［注文訂正］をクリックします。

◆ 注文の取消をするには

［先物・オプション］＞［先物取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［取消］をクリックすると、注文取消画面が表示されます。
第二暗証番号を入力し［注文取消］をクリックします。
また、［注文一括取消］をクリックすることで注文の一括取消画面を表示することも可能です。

◆ 注文の状態を知るには

照会 / 訂正 / 取消画面の［状態］欄で注文の状態を知ることができます。注文がシステムに受付され、市場に発注され、約定または失効するまでのどの段階にあるか、現在の状態が表示されます。取消や訂正を行ったときも、その処理状態と結果が表示されます。表示内容は次のとおりです。

状態	説明
注文から約定まで	
受付未済	市場受付時間外のとき
未約定	システムから市場へ発注されているが、約定がついていないとき
一部約定	注文の一部が約定したとき
全部約定	注文の全部が約定したとき
一部失効	一部約定しなかったとき
全部失効	全部約定しなかったとき
受付エラー	以下に該当する注文の場合など ・売買停止状態 ・顧客別取引停止
取消	
取消中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
取消完了	取消が完了したとき　※一部約定した場合も含む
取消失敗	取消ができなかったとき
訂正	
訂正中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
訂正完了	訂正が完了したとき　※一部約定した場合も含む
訂正失敗	訂正ができなかったとき

5-4　オプション取引〈新規注文〉

オプション取引の新規注文をします。

画面の見方

●注文条件
注文条件を入力します。

●限月・コール / プット・行使価格
限月・コール / プット・行使価格を指定して検索すると、
商品情報が表示されます。



ボタン・リンクの機能

検索	選択した限月／コール / プットの商品情報が表示されます。
注文内容確認画面	注文内容確認画面が表示されます。
時価更新	最新の時価が表示されます。
5分足 / 日足 / 週足 /VWAP	指定した表示形式のチャートが表示されます。

操作手順



1

[先物・オプション] > [オプション取引] > [新規注文] を選択する
新規建て画面が表示されます。



2

銘柄を検索する

限月・コール / プット・行使価格を指定し、［検索］をクリックします。

指定したオプションの商品情報が表示されます。



3

注文条件を指定する

① 売買区分を選択します。

② 注文枚数を指定します。

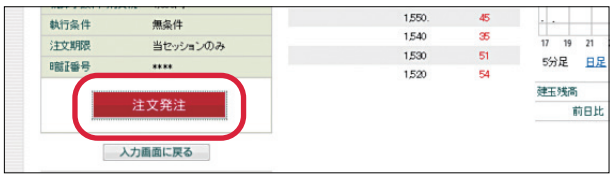
- ［▲］［▼］で最低単位から枚数を増減します。数字を入力することもできます。

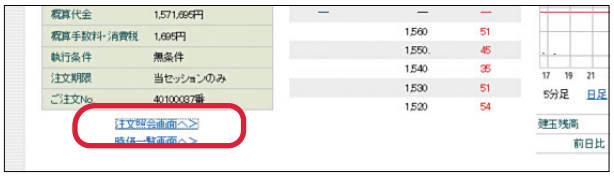
③ 注文単価を指定します。

- ［▲］［▼］で現在値から価格を増減します。数字を入力することもできます。
- 日経 225 オプションの新規建注文は指値のみとなります。

④ 第二暗証番号を入力します。

⑤［注文内容確認画面］をクリックします。





4

オプション取引の注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。

注文照会画面が表示されます。

売買が成立するまでは［未約定］、売買が成立したら［約定］と表示されます。

注意

- 執行条件・注文期限は設定できません。
- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［先物・オプション］＞［オプション取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

参考

注文後の画面で［時価一覧画面］をクリックすると、注文した銘柄の時価一覧が表示されます。

5-5　オプション取引〈返済注文〉

オプション取引の返済注文をします。

画面の見方

●銘柄コードで絞り込み
銘柄コードを入力し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

表項目（銘柄・売買・評価損益）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。



●オプション全建玉決済
クリックすると、すべての建玉の返済注文を発注する画面が表示されます。

同一銘柄で複数の取引がある場合は、明細が表示されます。

返済注文入力画面が表示されます。
同一銘柄で複数の取引がある場合は、全部返済と表示されます。

操作手順



1

［先物・オプション］＞［オプション取引］＞［返済注文］を選択する

返済一覧画面が表示されます。

2

返済する注文を選択する

返済する注文の［返済 / 全部返済］をクリックします。

- ［明細］をクリックすると、［個別返済］と表示され、返済する建玉を選択することができます。
- 銘柄コードを指定すると、一覧表示を絞り込むことができます。

返済注文入力画面が表示されます。



3

優先順位を指定する（複数の建玉を一度に返済する場合）

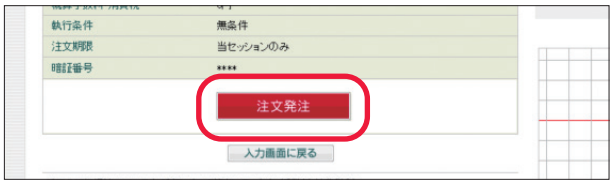
①［全部］または［個別］を選択します。

② 注文枚数を指定します。

- 返済可能枚数が入力されています。［▲］［▼］で枚数を増減することも、数字を入力することもできます。

③ 優先順位を指定します。

- ［全部］を選択したときは、リスト［建日順 / 単価益順 / 単価損順］で設定した建玉から順に返済されます。
- ［個別］を選択したときは、優先順位と建玉ごとの枚数を指定することで、指定した順に建玉が返済されます。



4

返済の注文をする

① 注文単価を指定します。

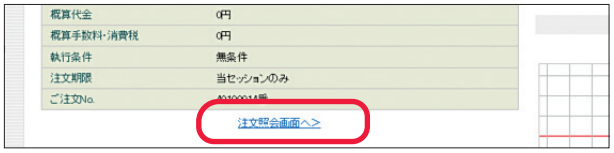
- ［▲］［▼］で現在値から価格を増減します。数字を入力することもできます。
- 価格を指定しないときは、［成行］を選択します。

② 第二暗証番号を入力します。

③［注文内容確認画面］をクリックします。

④ 注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



注文照会画面が表示されます。

注文が成立したら［一部約定］または［全部約定］と表示されます。

注意

- 執行条件・注文期限は設定できません。
- 約定する前なら、訂正や取消ができます。［先物・オプション］＞［オプション取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択し、［訂正］または［取消］をクリックします。
- 第二暗証番号は、設定の変更により入力を省略することができます。設定方法は「10-3　暗証番号の変更」を参照してください。

5-6　オプション取引〈照会 / 訂正 / 取消〉

オプション取引の注文を一覧し、約定前の注文の訂正や取消を行います。

画面の見方

●銘柄名で絞り込み
リストから銘柄名を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●注文状態で絞り込み
リストから注文状態を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。

●執行日で絞り込み
リストから期日を選択し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる注文が表示されます。



表項目（銘柄・売買・注文時間・有効期限）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

ボタン・リンクの機能

訂正	注文訂正画面が表示されます。
取消	注文取消画面が表示されます。
銘柄名	商品の詳細情報が表示されます。
状態	注文詳細 / 注文履歴画面が表示されます。
注文一括取消	注文の一括取消画面が表示されます。

◆ 注文の訂正をするには

［先物・オプション］＞［オプション取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［訂正］をクリックすると、注文訂正画面が表示されます。
注文内容を訂正し［注文訂正］をクリックします。

◆ 注文の取消をするには

［先物・オプション］＞［オプション取引］＞［照会 / 訂正 / 取消］を選択します。
対象となる取引の［取消］をクリックすると、注文取消画面が表示されます。
第二暗証番号を入力し［注文取消］をクリックします。
また、［注文一括取消］をクリックすることで注文の一括取消画面を表示することも可能です。

◆ 注文の状態を知るには

照会 / 訂正 / 取消画面の［状態］欄で注文の状態を知ることができます。注文がシステムに受付され、市場に発注され、約定または失効するまでのどの段階にあるか、現在の状態が表示されます。取消や訂正を行ったときも、その処理状態と結果が表示されます。表示内容は次のとおりです。

状態	説明
注文から約定まで	
受付未済	市場受付時間外のとき
未約定	システムから市場へ発注されているが、約定がついていないとき
一部約定	注文の一部が約定したとき
全部約定	注文の全部が約定したとき
一部失効	一部約定しなかったとき
全部失効	全部約定しなかったとき
受付エラー	以下に該当する注文の場合など ・売買停止状態 ・顧客別取引停止
取消	
取消中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
取消完了	取消が完了したとき　※一部約定した場合も含む
取消失敗	取消ができなかったとき
訂正	
訂正中	市場からの戻り電文待ち　※一部約定した場合も含む
訂正完了	訂正が完了したとき　※一部約定した場合も含む
訂正失敗	訂正ができなかったとき

6 投資信託

投資信託の注文の操作を説明します。

画面の見方

●投資信託のメニュー
メニューをクリックすると、対応する
画面が表示されます。



●商品案内
リンクをクリックすると、対応する画面が表示されます。

6-1　ファンド検索

投資信託を様々な視点から探せる「ファンド検索」を利用して、ファンド選びと買付注文をします。

● 検索条件
ファンドの種類、地域などから対象ファンドを検索できます。



● 買付ボタン
当該銘柄の買付画面が表示されます。

6-2　投資信託〈買付注文〉

投資信託の買付注文をします。

画面の見方

●ファンド名で検索
ファンド名を入力し［検索］をクリックすると、条件に当てはまるファンドが表示されます。

●カテゴリで検索
カテゴリを選択し［検索］をクリックすると、条件に当てはまるファンドが表示されます。

https://t-stockhouse.jp/



表項目（ファンド名・カテゴリ・投信会社・参考買付基準価額）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

操作手順



1

［投資信託］＞［投資信託］＞［買付注文］を選択する

銘柄検索画面が表示されます。

2

ファンドを選択する

目的のファンドの［買付］をクリックします。

目論見書受領確認画面が表示されます。



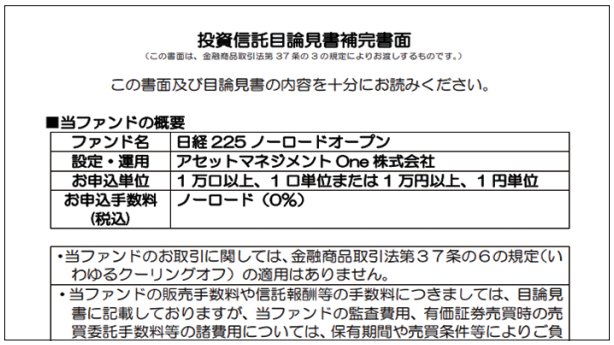
3

目論見書を閲覧する

① 目論見書と補完書面の文書名リンクをクリックします。

注 意

目論見書を閲覧し同意していただかないと、買付画面へ進めません。



投資信託目論見書補完書面

（この書面は、金融商品取引法第 37 条の 3 の規定によりお渡しするものです。）

この書面及び目論見書の内容を十分にお読みください。

■当ファンドの概要

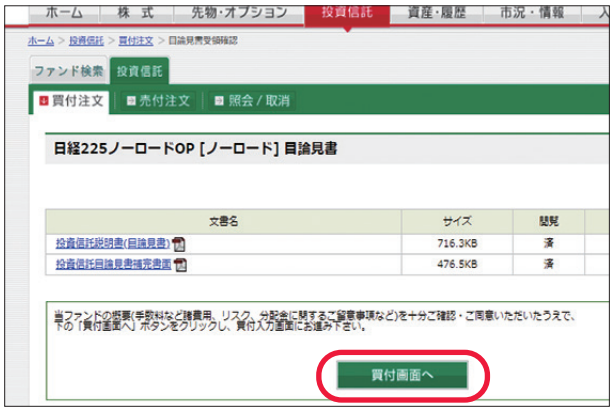
ファンド名	日経 225 ノーロードオープン
設定・運用	アセットマネジメント One 株式会社
お申込単位	1 万口以上、1 口単位または 1 万円以上、1 円単位
お申込手数料（税込）	ノーロード（0%）

・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第３７条の６の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

・当ファンドの販売手数料や信託報酬等の手数料につきましては、目論見書に記載しておりますが、当ファンドの監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等の諸費用については、保有期間や売買条件等によりご負

② PDF ファイルの内容を確認します。

- PDF ファイルの閲覧には、Adobe Reader がインストールされていることが必要です。



③ 目論見書受領確認画面で［買付画面へ］をクリックします。
買付注文画面が表示されます。



4

注文条件を指定する

① 口座を選択します。

② 指定区分（口数指定／金額指定）を選択します。

③ 買付数量を入力します。

④ 第二暗証番号を入力します。

⑤［注文内容確認画面］をクリックします。



5

注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



6

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



注文照会画面が表示されます。

発注が完了すると［注文済］、注文の成立日になると［約定中］と表示されます。

注意

- 成立価格などは、成立日の翌日以降に、［資産・履歴］＞［履歴］＞［取引の履歴］で確認できます。
- 約定する前なら、取消ができます。［投資信託］＞［投資信託］＞［照会 / 取消］を選択し、［取消］をクリックします。

6-3　投資信託〈売付注文〉

投資信託の売付注文をします。

画面の見方

●解約請求
売付注文画面が表示されます。

●口座残高
特定口座・一般口座・非課税口座の
残高が表示されます。



表項目（口座・評価額・評価損益・注文受付締切時間）
をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

操作手順



1

［投資信託］＞［投資信託］＞［売付注文］を選択する
売付注文画面が表示されます。

2

売付注文をする銘柄を選択する
対象となる取引の［解約請求］をクリックします。
売付注文画面が表示されます。



3

売付数量を指定する

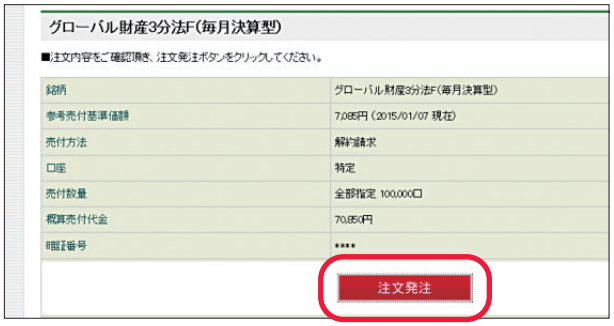
①［全部指定］または［一部指定］を選択します。

② 一部指定を選択したときは、売付数量を指定します。

・ 売付数量は口数を指定します。金額の指定はできません。

③ 第二暗証番号を入力します。

④［注文内容確認画面］をクリックします。



4

売付注文をする

注文内容を確認して［注文発注］をクリックします。

ご注文 No. が表示され、注文が受け付けられます。



5

注文を確認する

［注文照会画面へ］をクリックします。



注文照会画面が表示されます。

注文が完了したら［注文済］、注文の成立日になったら［約定中］と表示されます。

注意

・ 約定する前なら、取消ができます。［投資信託］＞［投資信託］＞［照会 / 取消］を選択し、［取消］をクリックします。

6-4　投資信託〈照会 / 取消〉

投資信託の注文を一覧し、約定前の注文の訂正や取消を行います。

画面の見方

● 取消

注文取消画面が表示されます。



◆ 注文の取消をするには

［投資信託］＞［投資信託］＞［照会 / 取消］を選択します。

対象となる取引の［取消］をクリックすると、注文取消画面が表示されます。

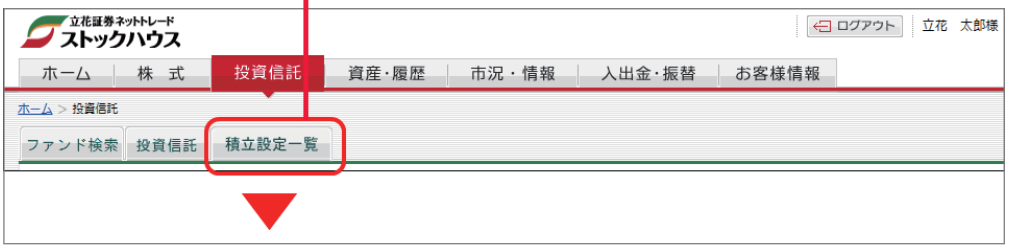
第二暗証番号を入力し［注文取消］をクリックします。

6-5　NISA（非課税口座）つみたて投資〈設定〉

NISA（少額投資非課税制度）口座で投資信託のつみたて投資をします。

画面の見方

積立投信メニューは「積立設定一覧」をクリックします。

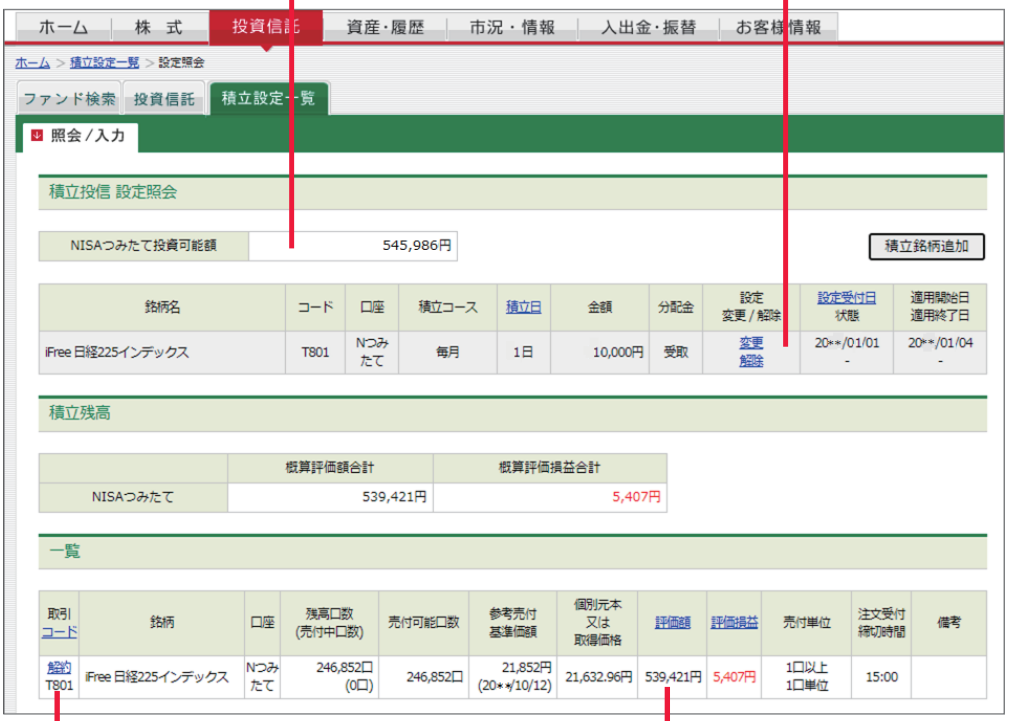


● 設定照会

積立投信設定内容、可能額が確認できます。

● 変更 / 解除

積立コース・積立日・金額の変更画面、または積立の解除画面が表示されます。



● 解約請求

NISA つみたて投資保有残高売付画面が表示されます。

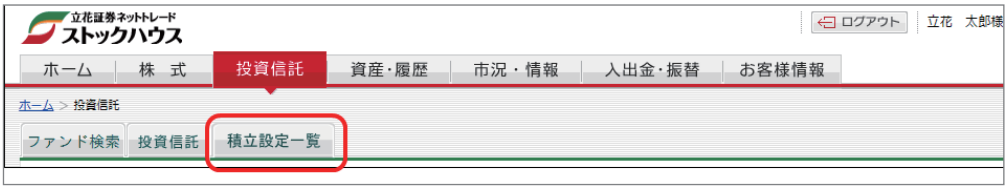
● 積立残高一覧

NISA つみたて投資保有残高明細が確認できます。

操作手順

1

[投資信託] > [積立設定一覧] を選択



2

「NISA つみたて投資可能額」をご確認いただき、右側の [積立銘柄追加] ボタンをクリックします。※積立銘柄を追加したい場合も同じ操作方法です。
積立投信取扱対象ファンド一覧が表示されます。



3

ファンドを選択する
目的のファンドの [積立] をクリックします。
目論見書受領確認画面が表示されます。



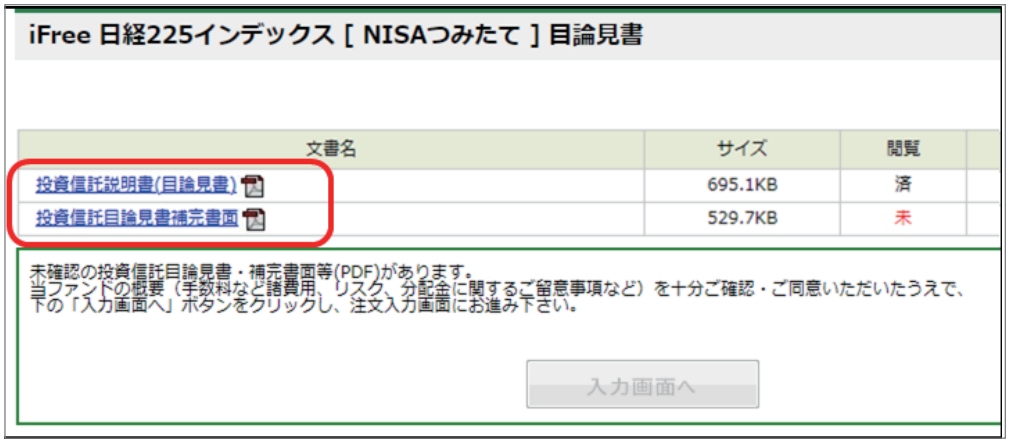
4

目論見書を閲覧する

①目論見書と補完書面の文書名リンクをクリックします

注意

目論見書および補完書面を閲覧し同意していただかないと、入力画面へ進めません。



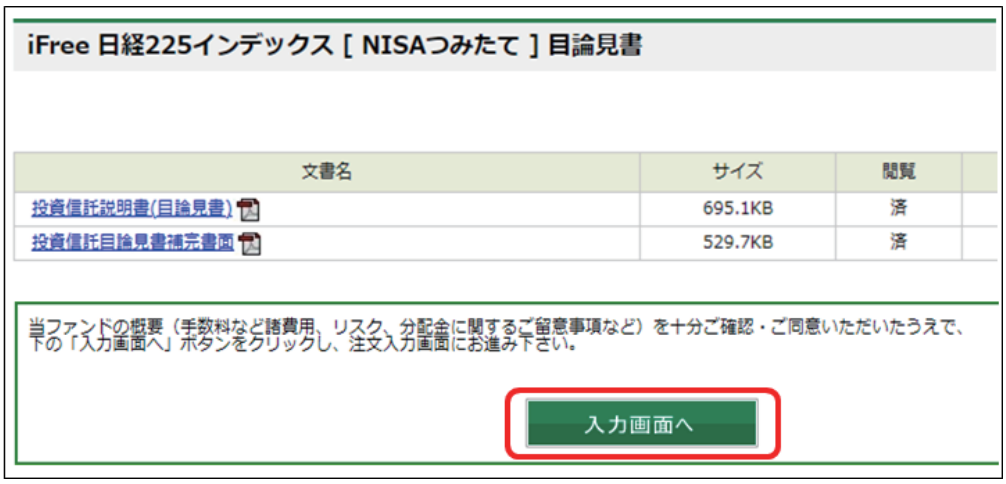
② PDF ファイル内容をすべて確認します。

※ PDF ファイルの閲覧には、AdobeReader がインストールされていることが必要です。

確認後、右上の×ボタンをクリックして画面を閉じます。

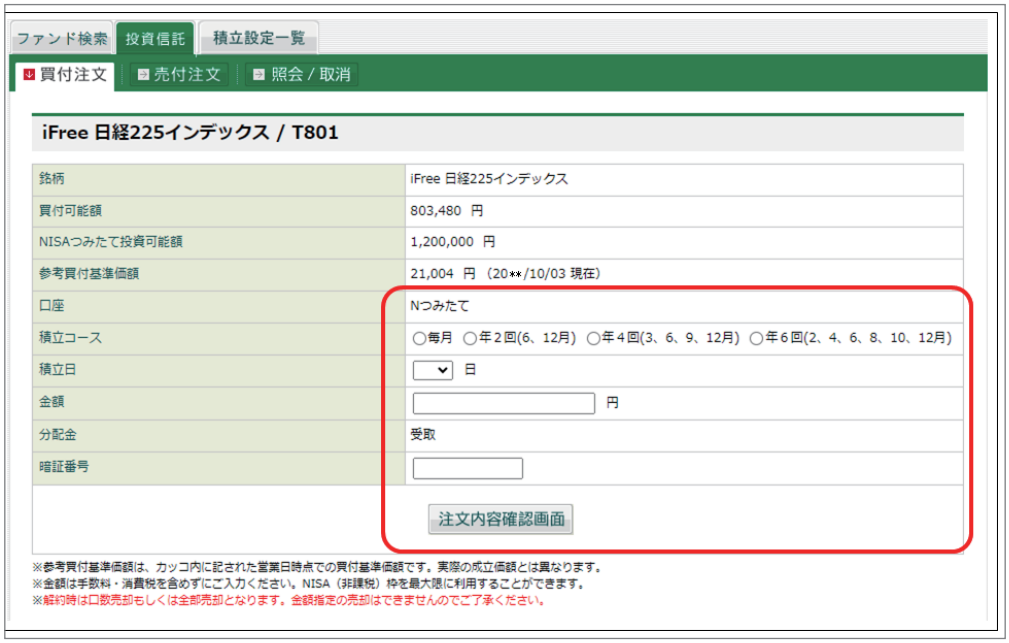


③目論見書受領確認画面で [入力画面へ] をクリックします。
積立設定の入力画面が表示されます。



5

積立設定の条件を指定する
①口座が [N つみたて] になっていることを確認します。
②積立コース（毎月 / 年 2 回 / 年 4 回 / 年 6 回）を選択します。
③積立日のリストから積立日を選択します。
④金額を入力します。（カンマは入力不要です）
※ 5,000 円以上 1 円単位で指定できます。
⑤第二暗証番号を入力します。
⑥ [注文内容確認画面] をクリックします。



6

積立設定を発注する
①指定した内容を確認します。
②[直近約定日][直近受渡日] を確認します。
③確認完了後、[注文発注] をクリックします。
積立設定が受け付けられます。



7

積立設定内容を確認する
上部に [～受け付けました。] と表示されていることを確認して、
[積立設定一覧の照会画面へ] をクリックします。



[積立設定一覧照会] 画面が表示されます。
受け付けられた設定内容が表示されます。



設定項目

変更	[変更] をクリックすると、積立コース / 積立日 / 金額の変更入力画面が表示されます。
解除	[解除] をクリックすると、設定の取消入力画面が表示されます。

※積立保有残高を売却する場合は、『6-8　NISA（非課税口座）つみたて投資＜売付＞』をご参照ください。

6-6　NISA（非課税口座）つみたて投資〈変更〉

NISA（少額投資非課税制度）口座で投資信託のつみたて投資をします。
積立コース、積立日、金額の変更ができます。

◆積立設定の変更をするには

1

[投資信託] ＞ [積立設定一覧] ＞ [積立投信 設定照会] 画面を開きます。
対象となる銘柄の [変更] をクリックします。
変更入力画面が表示されます。



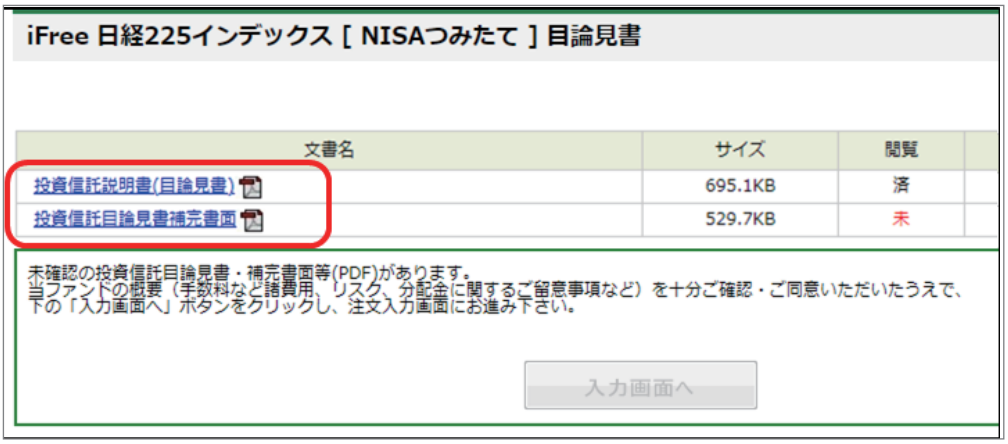
2

未確認の目論見書がある場合は、目論見書の閲覧が必要です。
（すべてご確認済みの場合は下記の画面は表示されず、3 の入力画面に進みます。）

注意

設定受付日以降に目論見書の改訂が発生した場合、
すべての目論見書および補完書面を閲覧し同意後に
変更入力画面に進めます。

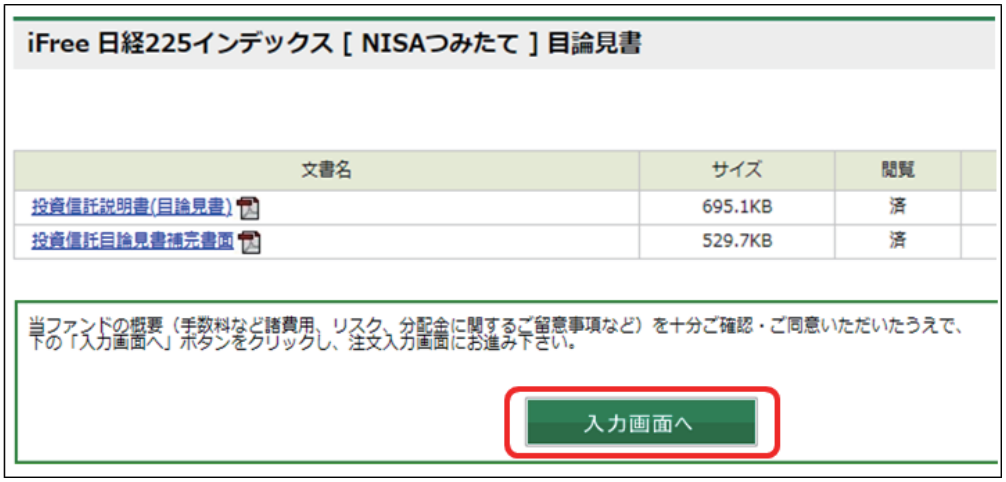
①目論見書と補完書面の文書名リンクをクリックします。



② PDF ファイルのページ内容をすべて確認します。
※ PDF ファイルの閲覧には、AdobeReader がインストールされていることが必要です。
確認後、右上の×ボタンをクリックして画面を閉じます。



③目論見書受領確認画面で [入力画面へ] をクリックします。
積立設定の入力画面が表示されます。



3

積立設定の条件を変更する

①口座が [N つみたて] になっていることを確認します。

②積立コース（毎月 / 年 2 回 / 年 4 回 / 年 6 回）を選択します。

③積立日のリストから積立日を選択します。

④金額を入力します。（カンマは入力不要です）

※ 5,000 円以上 1 円単位で指定できます。

⑤第二暗証番号を入力します。

⑥ [注文内容確認画面] をクリックします。



4

積立設定変更を発注する

①変更内容を確認します。

② [直近約定日][直近受渡日] を確認します。

③確認完了後、[注文発注] をクリックします。

積立設定変更が受け付けられます。



5

積立設定変更内容を確認する
上部に [～受け付けました。] と表示されていることを確認して、
[積立設定一覧の照会画面へ] をクリックします。



[積立設定一覧照会] 画面が表示されます。
変更受付設定内容が表示されます。
[設定受付日] に [変更受付済] と表示されます。



設定項目

変更	[変更] をクリックすると、積立コース / 積立日 / 金額の変更入力画面が表示されます。
解除	[解除] をクリックすると、設定の取消入力画面が表示されます。

※積立保有残高を売却する場合は、『6-8　NISA（非課税口座）つみたて投資＜売付＞』をご参照ください。

6-7　NISA（非課税口座）つみたて投資〈解除〉

NISA（少額投資非課税制度）口座の投資信託積立設定の解除をします。
積立を取り止める、または積立設定の取り消しができます。

◆積立設定の取り消し・解除をするには

1

[投資信託] ＞ [積立設定一覧] ＞ [積立投信 設定照会] 画面を開きます。
対象となる銘柄の [解除] をクリックします。
取り消し入力画面が表示されます。



2

積立設定を解除（取り消し）する
①表示されている内容を確認します。
②第二暗証番号を入力します。
③ [注文取消] をクリックします。
積立設定の解除（取り消し）が受け付けられます。



3

積立設定解除（取り消し）を確認する
上部に [～受け付けました。] と表示されていることを確認して、
[積立設定一覧の照会画面へ] をクリックします。



[積立設定一覧照会] 画面が表示されます。
解除受付内容が表示されます。
[設定受付日] に [解除完了] と表示されます。



6-8　NISA（非課税口座）つみたて投資〈売付〉

NISA（少額投資非課税制度）口座で投資信託積立保有残高の売付をします。

画面の見方

● 解約
売付注文画面が表示されます。

● 口座残高
NISA つみたて口座残高が表示されます。



表項目（口座・評価額・評価損益・注文受付締切時間）
をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

操作手順

1

[投資信託] ＞ [投資信託] ＞ [売付] を選択して、
上記画面、投資信託保有残高明細の一覧を表示します。

2

売付注文をする銘柄を選択します。
売付注文銘柄の左端 [取引] 項目にある [解約] をクリックします。
売付注文画面が表示されます。



3

売付数量を指定する

①［全部指定］または［一部指定］を選択します。

②一部指定を選択したときは、売付数量を指定します。

・売付数量は口数を指定します。金額の指定はできません。

③［約定日］［受渡日］を確認します。

④第二暗証番号を入力します。

⑤［注文内容確認画面］をクリックします。



4

売付注文をする
注文内容を確認して [注文発注] をクリックします。
ご注文 No が表示され、注文が受け付けられます。

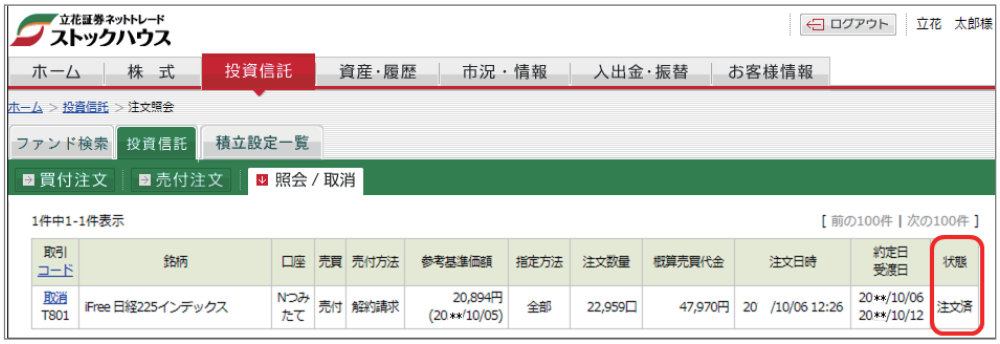


5

注文を確認する
[注文照会画面へ] をクリックします。



注文照会画面が表示されます。
注文が完了したら [注文済]、注文の成立日になったら [約定中] と表示されます。



注意

・約定する前なら取り消しができます。[投資信託] ＞ [投資信託] ＞ [照会 / 取消]
を選択し、[取消] をクリックします。

7 資産・履歴

お客様がストックハウスに保有する資産（各種可能額、保有証券など）の照会、履歴の照会、特定口座の損益明細照会、計算サービスの操作を説明します。

画面の見方

●資産・履歴のメニュー
メニューをクリックすると、対応する画面が表示されます。

●商品案内
リンクをクリックすると、対応する画面が表示されます。



共通の操作手順



表項目のリンクをクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。

リンクをクリックすると、対応する画面が表示されます。

7-1　各種可能額

現在の各種可能額・可能数量・当日売買代金合計などの一覧を参照します。

◆ サマリーを確認するには

［資産・履歴］＞［各種可能額］＞［サマリー］を選択します。

リンクをクリックすると、可能額推移画面が表示されます。



リンクをクリックすると、注文照会画面が表示されます。

◆ 各種可能額の推移を確認するには

［資産・履歴］＞［各種可能額］＞［可能額推移］を選択します。



ボタンをクリックすることで時価により算出された差入保証金、評価損益（諸経費込み）、受入保証金、建株代金合計、保証金率、追証必要保証金、追証余力が表示されます。

◆ 証拠金推移を確認するには

［資産・履歴］＞［各種可能額］＞［証拠金推移］を選択します。



7-2　NISA（非課税口座）買付可能額・保有残高

NISA（少額投資非課税制度）口座状況を確認できます。

◆サマリーを確認するには



NISA 口座の買付可能額が確認できます。

◆NISA 口座保有残高

2024 年からの NISA 口座における保有残高金額、評価金額が確認できます。



評価金額をクリックすると、保有残高明細が表示されます。

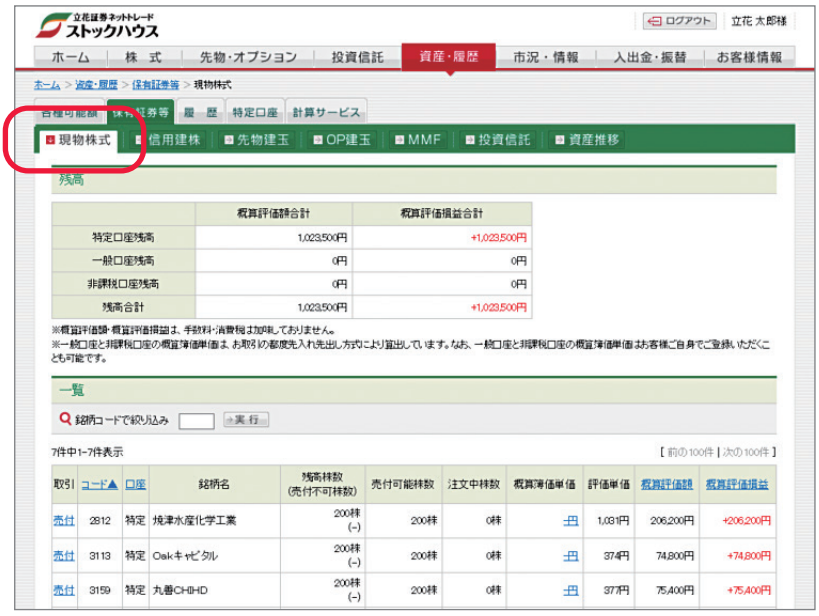


7-3　保有証券等

各商品の残高、建株 / 建玉残高の一覧を参照します。

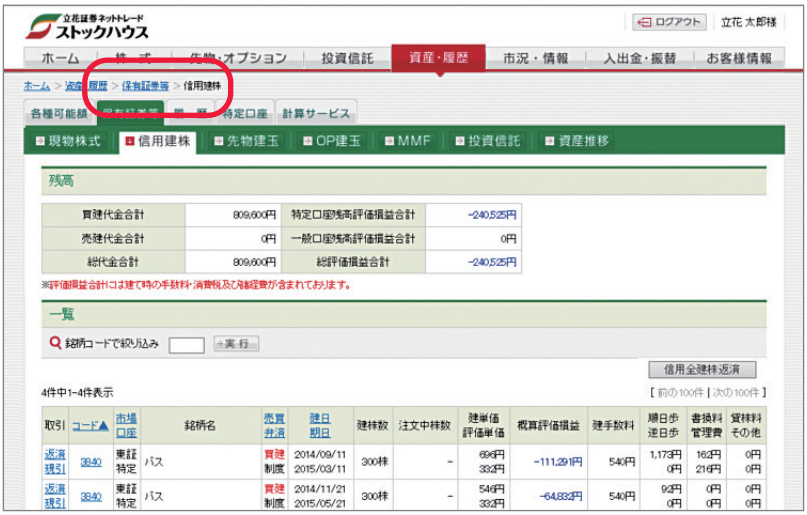
◆ 現物株式を確認するには

［資産・履歴］＞［保有証券等］＞［現物株式］を選択します。



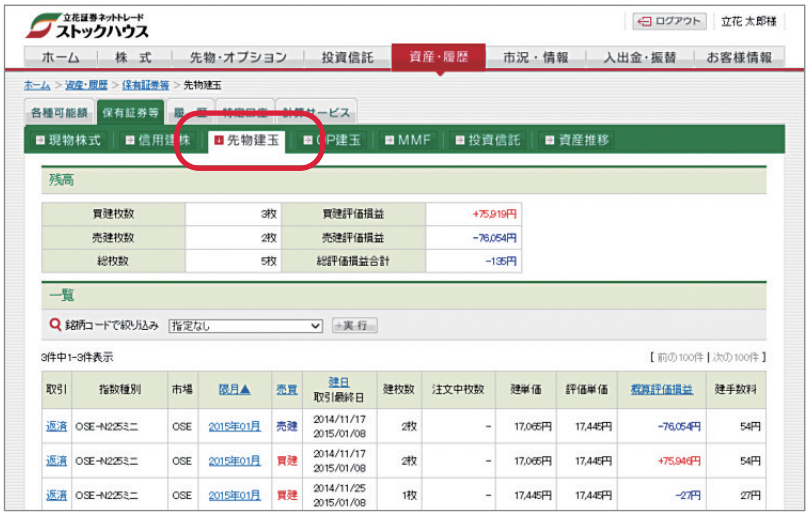
◆ 信用建株を確認するには

［資産・履歴］＞［保有証券等］＞［信用建株］を選択します。



◆先物建玉を確認するには

［資産・履歴］＞［保有証券等］＞［先物建玉］を選択します。



◆オプション建玉を確認するには

［資産・履歴］＞［保有証券等］＞［OP 建玉］を選択します。



◆ 投資信託を確認するには

［資産・履歴］＞［保有証券等］＞［投資信託］を選択します。



◆ 資産評価額の推移を確認するには

［資産・履歴］＞［保有証券等］＞［資産評価額の推移］を選択します。



7-4　履歴

取引の履歴・入出庫履歴・取引報告書等電子交付の文書を参照します。

◆取引履歴を確認するには

［資産・履歴］＞［履歴］＞［取引の履歴］を選択します。

表示期間（受渡日）、商品、銘柄コードを指定し［実行］をクリックすると、取引の履歴が表示されます。



◆注文履歴を確認するには

［資産・履歴］＞［履歴］＞［注文の履歴］を選択します。

表示期間（受渡日）、銘柄コードを指定し［実行］をクリックすると、注文の履歴が表示されます。



◆入出庫履歴を確認するには

［資産・履歴］＞［履歴］＞［入出庫履歴］を選択します。

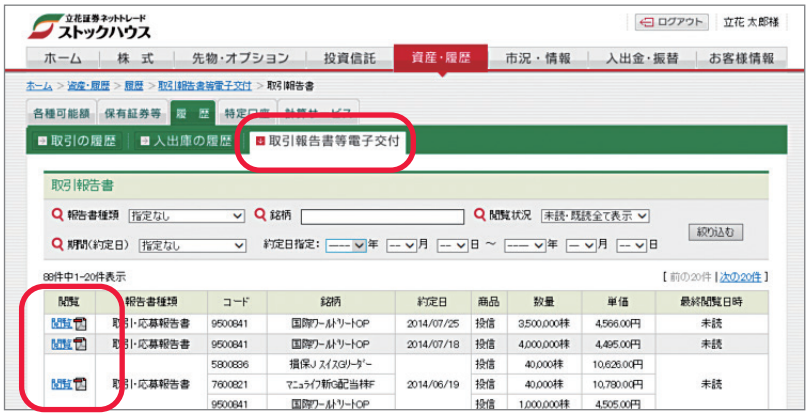
表示期間（受渡日）、商品、銘柄コードを指定し［実行］をクリックすると、入出庫履歴が表示されます。



◆取引報告書等電子交付の文書を閲覧するには

［資産・履歴］＞［履歴］＞［取引報告書等電子交付］を選択します。
報告書、目論見書・その他書面の項目内にあるそれぞれの名称をクリックし、画面の案内にしたがって文書を閲覧します。検索結果で閲覧項目にある PDF のリンクを開きます。

・PDF ファイルの閲覧には、Adobe Reader がインストールされていることが必要です。



7-5　特定口座の損益明細照会

特定口座の損益推移や徴収税額（前月月初から前営業日まで）を参照します。

［資産・履歴］＞［特定口座］＞［損益明細履歴］を選択します。
表示期間（計算ベース）を選択し［実行］をクリックすると、損益明細履歴が表示されます。

当年含め 3 年分の年間取引損益および源泉徴収税額を表示します。
　例：当年が 2019 年の場合、2017 年、2018 年、2019 年分を表示します。
また、［月別印刷］をクリックすることで月ごとの確認と譲渡益損益書の印刷が可能です。

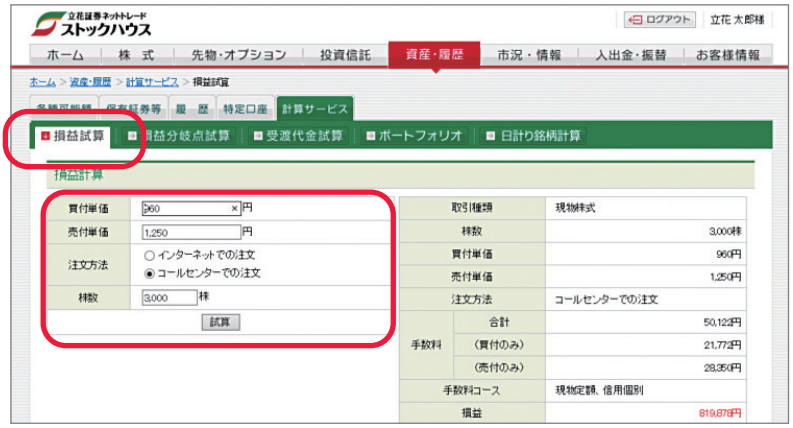


7-6　計算サービス

損益試算、損益分岐点試算、受渡代金試算、ポートフォリオ、日計り銘柄計算をします。

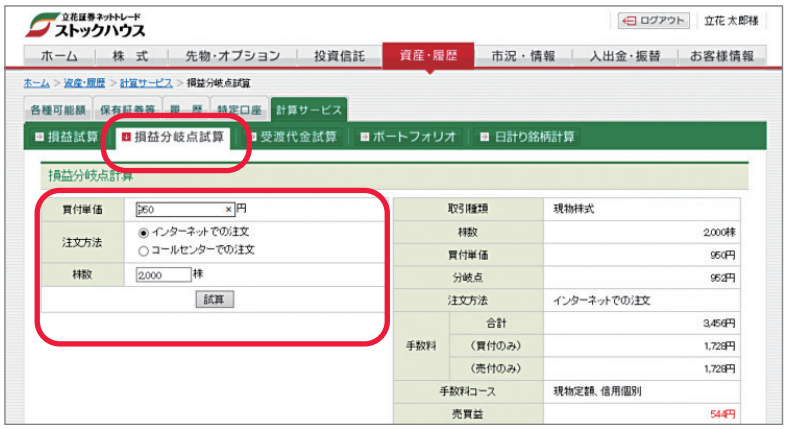
◆ 損益計算をするには

［資産・履歴］＞［計算サービス］＞［損益計算］を選択します。
各項目を入力し、[試算] をクリックすると、計算結果が表示されます。



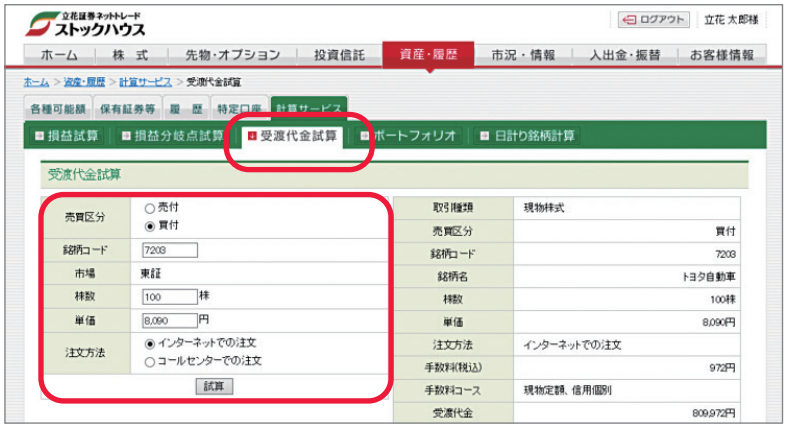
◆ 損益分岐点計算をするには

［資産・履歴］＞［計算サービス］＞［損益分岐点計算］を選択します。
各項目を入力し、[試算] をクリックすると、計算結果が表示されます。



◆ 受渡代金試算をするには

［資産・履歴］＞［計算サービス］＞［受渡代金試算］を選択します。
各項目を入力し、[試算] をクリックすると、計算結果が表示されます。



◆ポートフォリオを見るには

［資産・履歴］＞［計算サービス］＞［ポートフォリオ］を選択します。
表示切り替えを選択し、[実行] をクリックすると、ポートフォリオが表示されます。

[ポートフォリオ登録・編集] をクリックすると、銘柄・買付価格・数量を指定して、ポートフォリオに銘柄を追加したり、削除したりできます。





◆ 日計り銘柄計算をするには

［資産・履歴］＞［計算サービス］＞［日計り銘柄計算］を選択します。
銘柄コードを入力し、[試算] をクリックすると、計算結果が表示されます。



8 市況・情報

マーケット情報、企業情報、有料情報サービス申込みの操作について説明します。

画面の見方

●市況・情報のメニュー
メニューをクリックすると、対応する
画面が表示されます。



●銘柄案内
リンクをクリックすると、対応する画面が表示されます。

8-1　マーケットニュース

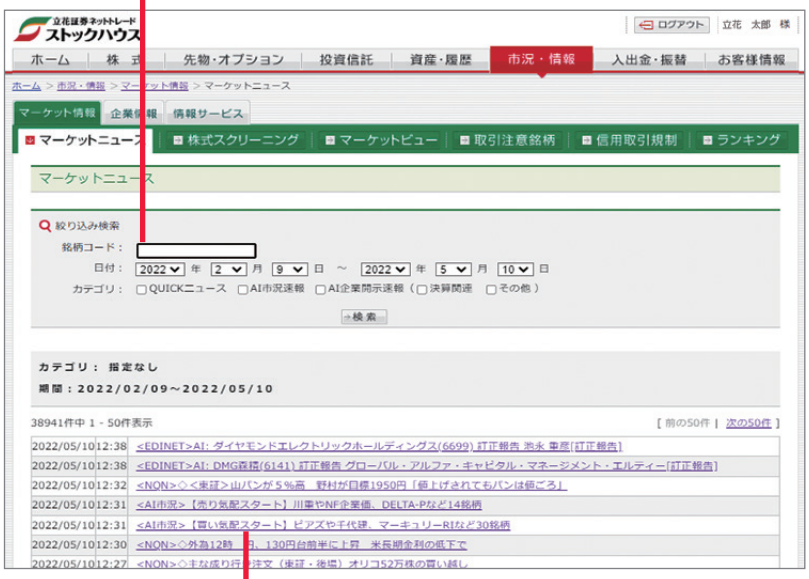
マーケットニュースの配信記事を検索します。

操作手順

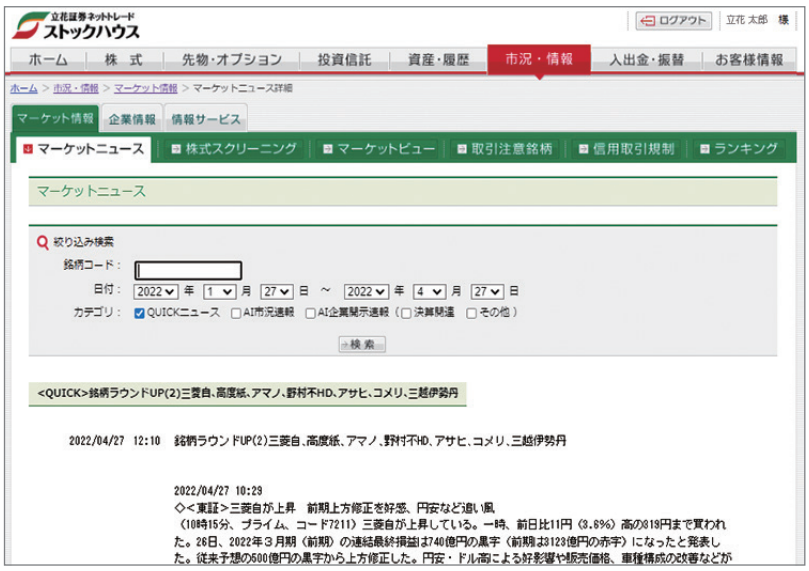
［市況・情報］＞［マーケット情報］＞［マーケットニュース］を選択します。

●絞り込み検索

銘柄コード・日付・カテゴリを指定し［検索］をクリックすると、
条件に当てはまる配信記事タイトルが表示されます。



リンクをクリックすると、記事が表示されます。



8-2　株式スクリーニング

様々な条件を指定して、銘柄を抽出します。

操作手順

［市況・情報］＞［マーケット情報］＞［株式スクリーニング］を選択します。

検索条件（市場・業種・投資金額・基本条件・見込別条件・財務条件･株主構成･テクニカル条件）を指定し［検索］をクリックすると、条件に当てはまる銘柄が表示されます。





リンクをクリックすると、企業情報が表示されます。

8-3　マーケットビュー

国内外の指数、統計情報、簡易チャートを参照します。

操作手順

［市況・情報］＞［マーケット情報］＞［マーケットビュー］を選択します。

リンクをクリックすると、対応するマーケット情報が表示されます。

● チャート
日中足、日足リンクをクリックすると、チャートが表示されます。





8-4　取引注意銘柄

整理銘柄、安定操作銘柄など、取引注意銘柄を参照します。

操作手順

［市況・情報］＞［マーケット情報］＞［取引注意銘柄］を選択します。

リンクをクリックすると、対応するマーケット
情報が表示されます。



リンクをクリックすると、詳細情報が表示されます。



8-5　信用取引規制

日々公表銘柄、貸株申込制限銘柄、貸株注意喚起情報銘柄など、信用取引規制銘柄を参照します。

操作手順

［市況・情報］＞［マーケット情報］＞［信用取引規制］を選択します。

リンクをクリックすると、対応するマーケット
情報が表示されます。



リンクをクリックすると、詳細情報が表示されます。



8-6　ランキング

値上り率、値下り率、出来高、売買代金などのランキング情報を参照します。

操作手順

［市況・情報］＞［マーケット情報］＞［ランキング］を選択します。

リンクをクリックすると、対応するマーケット情報が表示されます。



リンクをクリックすると、詳細情報が表示されます。



8-7　株主優待

検索条件を指定して、条件にあった株主優待銘柄を検索します。

操作手順

［市況・情報］＞［企業情報］＞［株主優待］を選択します。

銘柄コード・企業名・業種・優待分類・権利確定月・最低投資金額を指定し［検索］をクリックすると、条件に当てはまる銘柄名が表示されます。



リンクをクリックすると、企業情報が表示されます。



8-8　資本異動

株式分割、合併、移転、交換、併合などコーポレートアクション情報を参照します。

操作手順

［市況・情報］＞［企業情報］＞［資本異動］を選択します。

リンクをクリックすると、対応するマーケット
情報が表示されます。



リンクをクリックすると、詳細情報が表示されます。



8-9　会社四季報

会社四季報の WEB 版で企業情報、業種内ポジションチャート、業績予想などを参照します。

操作手順

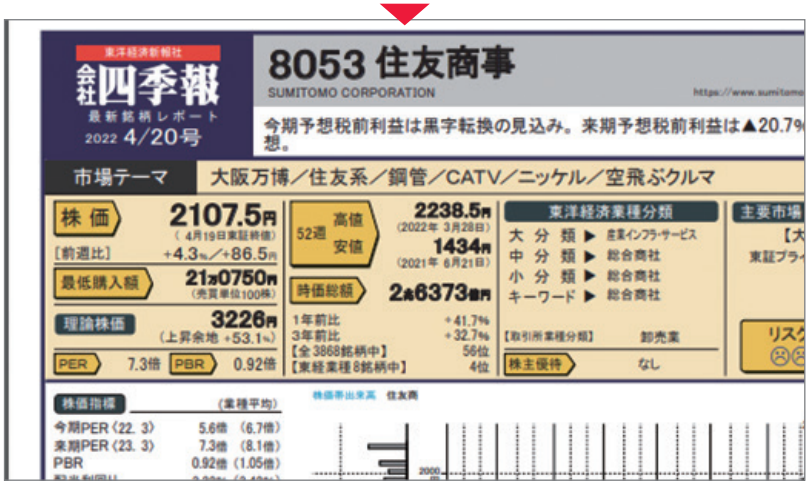
［市況・情報］＞［企業情報］＞［会社四季報］を選択します。

コード･銘柄名･市場テーマ･東洋経済業種分類を指定し［検索］をクリックすると、条件に当てはまる銘柄名が表示されます。

前日・週間・月間の閲覧ランキングが表示されます。



リンクをクリックすると、会社四季報が表示されます。



8-10　テクニカルチャート

チャートスタイルなど、自分のニーズにあった項目を指定し、個別銘柄や日経平均などのチャートを参照します。

操作手順

［市況・情報］＞［企業情報］＞［テクニカルチャート］を選択します。

銘柄コード・チャート指定・間隔 / 期間・移動平均線・株価補正・比較銘柄コードを指定し［実行］をクリックすると、チャートが表示されます。



9 入出金・振替

銀行口座から証券口座へのオンライン入金、出金依頼、立花くりっく 365 口座への振替、先物・オプション取引証拠金への振替の操作を説明します。

画面の見方

●入出金・振替のメニュー
メニューをクリックすると、対応する画面が表示されます。



●サービス案内
リンクをクリックすると、対応する画面が表示されます。

9-1　入出金〈オンライン入金〉

銀行のネットバンキングに接続して、証券口座へ資金を入金します。あらかじめ、お客様が取引銀行でネットバンキングの契約をしておく必要があります。

操作手順



1

［入出金・振替］＞［入出金］＞［オンライン入金］を選択する

オンライン入金画面が表示されます。

2

金融機関名を選択する



3

入金金額を指定する

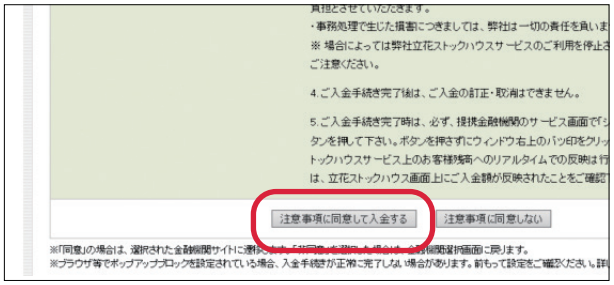
① 入金金額を入力します。

② 第二暗証番号を入力します。

③［確認する］をクリックします。

④ 注意事項を読み、[注意事項に同意して入金する]をクリックします。

ご契約の銀行の画面がポップアップ表示されます。





4

ご契約のネットバンキングにログインする

① ログイン情報を入力します。ログイン情報は、ご契約の銀行から通知されたものを入力します。

②［ログイン］をクリックします。

③ 画面に従って、振込内容を確認します。

④ 振込手続き完了後、必ず［**ショップへ戻る**］［**加盟店に戻る**］などのボタンをクリックしてください。



5

入金を確認する

入出金照会画面で、入金が完了したことを確認します。

注意

金融機関サイトで振込手続きを完了後、［**ショップへ戻る**］［**加盟店に戻る**］などのボタンを押さずにブラウザを閉じてしまうと、リアルタイムでの反映が行われません。この場合には、各金融機関からの振込通知を営業時間内（通常は営業日の 9:00 ～ 15:00）に確認後、弊社にて入金の処理を行います。

9-2　入出金〈出金依頼〉

ストックハウスの口座から銀行口座への出金を依頼します。

操作手順



1

［入出金・振替］＞［入出金］＞［出金依頼］を選択する
出金依頼画面が表示されます。

2

出金依頼内容を指定する

① 出金依頼金額を入力します。
② 希望振込日を指定します。
③ 第二暗証番号を入力します。
④［出金依頼（確認画面へ）］をクリックします。



3

出金依頼をする
依頼内容を確認して［出金依頼］をクリックします。
出金依頼が受け付けられます。



4

出金を確認する
［入出金照会画面へ］をクリックします。



入出金照会画面が表示されます。
出金依頼の入力が完了したら［決済受付］、振込指定先口座への振込手続きが完了したら［決済完了］と表示されます。

注意

- 出金は振込可能日 1 日あたり 1 回のみです。金額を訂正する場合は、いったん出金取消をして、再度、出金依頼をしてください。
- 出金依頼後の余力状況により出金可能額不足となった場合は決済エラーとなり、出金が取り消されます。

9-3　入出金〈出金取消〉

ストックハウスの口座から銀行口座への出金依頼を取り消します。

操作手順



1

［入出金・振替］＞［入出金］＞［出金取消］を選択する

出金取消画面が表示されます。



2

取消する依頼を指定する

取消する出金依頼の［取消］をクリックします。

3

取消依頼をする

① 依頼内容を確認し、第二暗証番号を入力します。

②［出金依頼取消］をクリックします。

出金取消が受け付けられます。



4

取消を確認する

［入出金照会画面へ］をクリックします。

入出金照会画面に［取消］と表示されます。

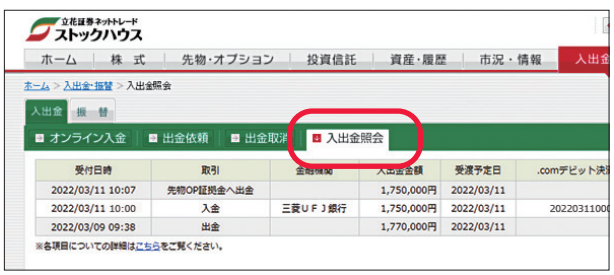
注 意

出金依頼をした金額を訂正する場合も、いったん出金取消をし、再度、出金依頼をします。

9-4　入出金〈入出金照会〉

当日以降に受渡日となる入出金の履歴を照会します。

操作手順



［入出金・振替］＞［入出金］＞［入出金照会］を選択する

入出金照会画面が表示されます。

9-5　振替〈現金→証拠金〉

口座の現金を、先物取引口座・オプション取引口座へ証拠金として振り替えます。

操作手順



1

［入出金・振替］＞［振替］＞［現金→証拠金］を選択する

証拠金振替（現金→証拠金）画面が表示されます。



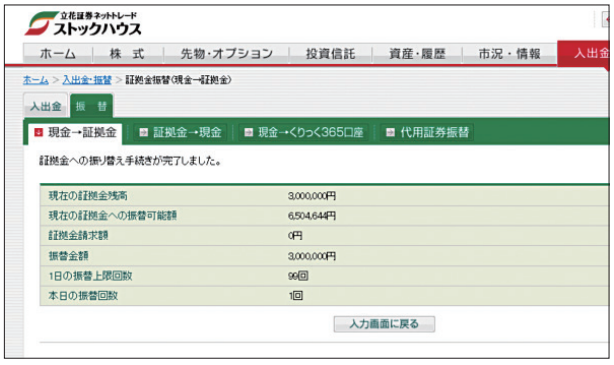
2

振替金額を指定する

① 振替金額を入力します。

② 第二暗証番号を入力します。

③［確認する］をクリックします。



3

振替依頼をする

振替内容を確認し、［証拠金へ振替］をクリックします。

振替手続きが受け付けられます。

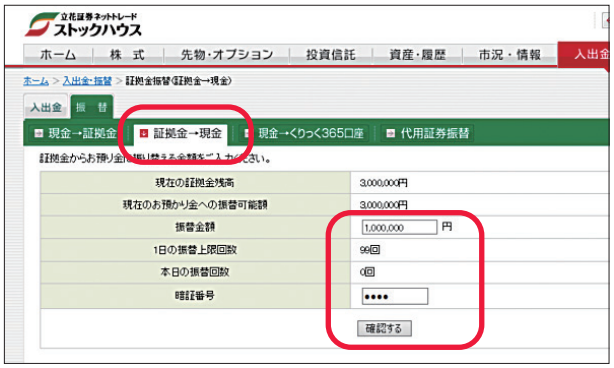
注意

信用取引をご利用の場合、余力不足の状態では証拠金への振替ができません。

9-6　振替〈証拠金→現金〉

先物取引口座・オプション取引口座の証拠金を、現金に振り替えます。

操作手順



1

［入出金・振替］＞［振替］＞［証拠金→現金］を選択する

証拠金振替（証拠金→現金）画面が表示されます。



2

振替金額を指定する

① 振替金額を入力します。

② 第二暗証番号を入力します。

③［確認する］をクリックします。



3

振替依頼をする

振替内容を確認し、［お預かり金へ振替］をクリックします。

振替手続きが受け付けられます。

9-7　振替〈現金→立花くりっく 365 口座〉

口座の現金を立花クリック 365 口座へ振り替えます。

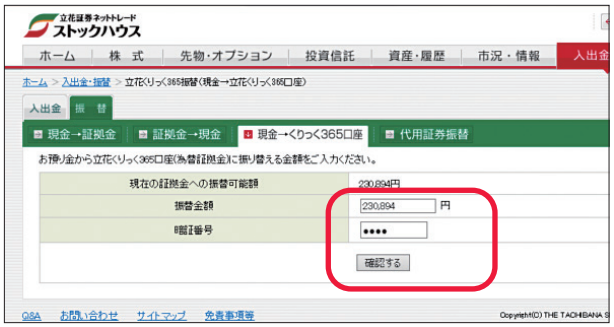
操作手順



1

［入出金・振替］＞［振替］＞［現金→立花くりっく 365 口座］を選択する

証拠金振替（現金→立花くりっく 365 口座）画面が表示されます。



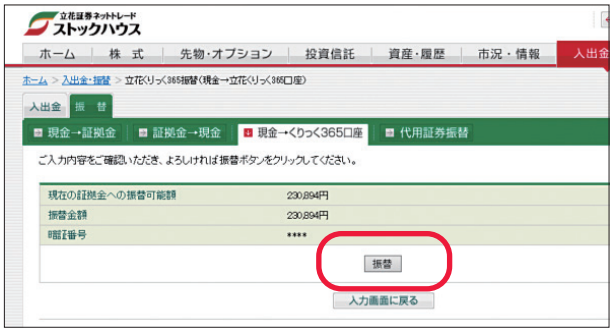
2

振替金額を指定する

① 振替金額を入力します。

② 第二暗証番号を入力します。

③［確認する］をクリックします。

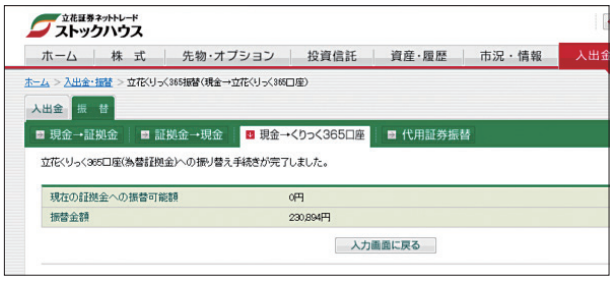


3

振替依頼をする

振替内容を確認し、［振替］をクリックします。

振替手続きが受け付けられます。



注意

信用取引をご利用の場合、余力不足の状態では証拠金への振替ができません。

9-8　振替〈代用証券振替〉

保護預りの投資信託を信用取引の代用有価証券に振り替えます。

操作手順



1

［入出金・振替］＞［振替］＞［代用証券振替］を選択する

代用証券振替画面が表示されます。

- 表項目（コード・概算評価額）をクリックすると、昇順 / 降順に表示が切り替わります。
- 銘柄コードを指定し［実行］をクリックすると、条件に当てはまる銘柄が表示されます。



2

振替する銘柄を指定する

振替する銘柄の［振替］をクリックします。

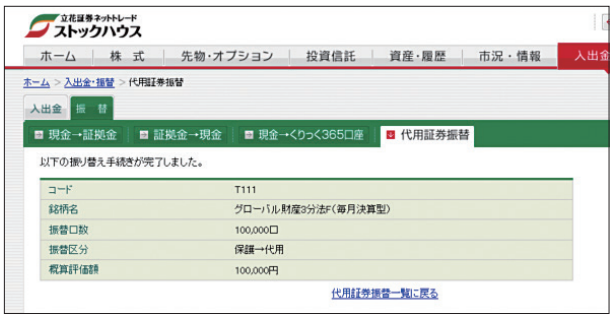
3

振替を実行する

① 振替内容を確認し、第二暗証番号を入力します。

②［実行する］をクリックします。

振替手続きが受け付けられます。



10 お客様情報

お客様情報の変更、変更書類請求について説明します。

画面の見方

●変更する
インターネット取引システムで変更できる情報には［変更する］とリンク表示されます。

●お客様情報
お客様が口座開設のお申込み時に記入した情報が表示されます。



●変更書類請求
インターネットでは変更できない情報には［変更書類請求］とリンク表示されます。

10-1　お客様情報の変更

お客様情報を変更します。

操作手順



1

［お客様情報］を選択する

お客様情報画面が表示されます。



2

変更内容を入力する

①［変更する］をクリックします。



②変更内容を入力します。

- 現在の登録内容が正しい項目については、入力する必要はありません。

③［変更］をクリックします。



3

確認する

変更内容を確認して［変更届出］をクリックします。



変更内容の確認画面が表示されます。

10-2　変更書類請求

お客様情報のうちインターネットでは変更できない項目について、変更書類を請求します。

操作手順



1

［お客様情報］を選択する

お客様情報画面が表示されます。



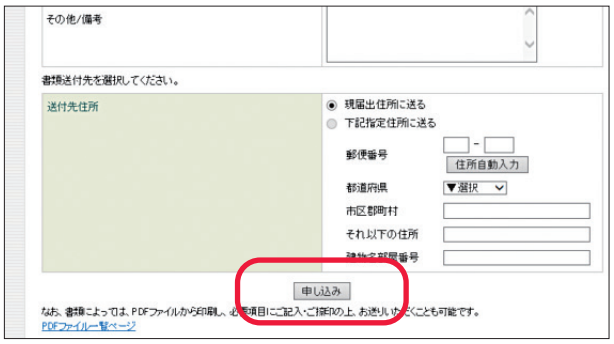
2

変更書類請求をする

①［変更書類請求］をクリックします。



②チェックボックスで請求書類を選択します。



③必要があれば［その他 / 備考］に入力します。

④送付先住所を入力します。

・自宅住所・自宅電話番号変更を含む請求の場合のみ、新自宅住所を送付先に指定できます。

⑤［申し込み］をクリックします。



3

確認する

申込内容を確認して［請求］をクリックします。

請求内容の確認画面が表示されます。



10-3　暗証番号の変更

第一暗証番号、第二暗証番号を変更します。また、注文発注時の第二暗証番号省略の設定をします。

操作手順



1

［お客様情報］を選択する

お客様情報画面が表示されます。



2

変更内容を入力する

① 暗証番号の［変更する］をクリックします。



② 現在の暗証番号と新しい暗証番号を入力します。

③ 第二暗証番号では、暗証番号省略の有効 / 無効を選択します。

暗証番号省略を［有効］にすると、株式、先物、オプション取引の際に暗証番号の入力が省略されます。また、注文入力画面で［確認画面を省略する］にチェックを入れる事で、注文確認画面の省略も可能となります。

④［変更］をクリックします。

暗証番号の変更が完了し、確認画面が表示されます。



参考

暗証番号の入力を省略する設定にすると、標準 WEB、スマートフォン専用 WEB、立花トレード株アプリにも設定が反映されます。ただし、標準 WEB、スマートフォン専用 WEB からの取引の場合、各チャネルで当日の初回取引の際に暗証番号の入力が必要となります。

投資に際してのご留意点等

投資に際しては、契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品・取引の仕組みやリスクなどを十分にご理解の上、ご本人の判断と責任においてお取引ください。

【株式等について】

●上場有価証券等の売買等にあたっては、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動や、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、再生可能エネルギー発電設備、公共施設等運営権、商品、カバードワラント等（以下「裏付け資産」（※）といいます。）の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。上場有価証券等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。上場有価証券等のうち、他の種類株式、社債、新株予約権その他の財産に転換される（できる）旨の条件または権利が付されている場合において、当該財産の価格や評価額の変動や、当該財産の発行者の業務や財産の状況の変化に伴い、上場有価証券等の価格が変動することや、転換後の当該財産の価格や評価額が当初購入金額を下回ることによって損失が生じるおそれがあります。新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご留意ください。また、新株予約権証券は、あらかじめ定められた期限内に新株予約権を行使しないことにより、投資金額全額を失う場合があります。

（※）裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

●レバレッジ型、インバース型ＥＴＦ及びＥＴＮのお取引にあたっての留意点

レバレッジ型・インバース型 ETF 等への投資に係る注意事項（https://t-stockhouse.jp/common/caution_etf_leva_inverse/）

上場有価証券等のうち、レバレッジ型、インバース型の ETF 及び ETN（※）のお取引にあたっては、以下の点にご留意ください。

レバレッジ型、インバース型の ETF 及び ETN の価額の上昇率・下落率は、2営業日以上の期間の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。上記の理由から、レバレッジ型、インバース型の ETF 及び ETN は、中長期間的な投資の目的に適合しない場合があります。レバレッジ型、インバース型の ETF 及び ETN は、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。詳しくは別途銘柄ごとに作成された資料等でご確認ください。

（※）「上場有価証券等」には、特定の指標（以下、「原指数」といいます。）の日々の上昇率・下落率に連動し 1 日に一度価額が算出される上場投資信託（以下「ETF」といいます。）及び指数連動証券（以下、「ETN」といいます。）が含まれ、ETF 及び ETN の中には、原指数の日々の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じて算出された数値を対象指数とするものがあります。このうち、倍率が＋（プラス） 1を超えるものを「レバレッジ型」といい、－（マイナス）のもの（マイナス1倍以内のものを含みます）を「インバース型」といいます。

●信用取引については、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動に伴い、株価や基準価額が変動することにより、投資元本を割り込み、損失（元本欠損）が生じる恐れがあります。また、これらにより生じる恐れがある損失の額は、差し入れた保証金（当初元本）を上回る損失が生じる恐れがあります。株式は株価変動等により損失が生じる恐れがあります。株式の発行者や組入れ有価証券の発行者の業務や財産の状況、市況の変化に伴い、株価や基準価額が変動することにより、投資元本を割り込み、損失（元本欠損）が生じる恐れがあります。ETN は裏付けとなる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力を背景として発行される証券であることから、発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、ETN の価格が下落する又は無価値となる可能性があります。これらにより生じる恐れがある損失の額は、預託した委託保証金の額を上回る恐れがあります。約諾書の印紙代が必要な場合は、当社が負担いたします。取引に際し、売買代金の 30%かつ 30 万円以上の委託保証金が必要です。株式・投信で代用する場合は、原則、基準値段の 80%で評価されます。信用取引は、取引しようとする額の 30%の委託保証金を預託することにより取引が行えることから、取引額は預託すべき委託保証金の額を上回ります。その比率は、約 3.33 倍です。信用取引には、金利等の諸経費が必要です。建株の評価損や諸経費、代用有価証券の値下がり等により、計算上の委託保証金の額が 25%未満または 30 万円未満となった場合、不足額を当社所定の日時までに差し入れていただく必要があります。差し入れが確認できなかった場合、当社の任意で建株の全部を決済させていただきます。建株の株式分割時、分割比率が整数倍の場合は建株数が増加、建て単価が減額されます。分割比率が整数倍ではない場合、権利入札により権利処理価格が決定され、建て単価から減額されますが、入札時の相場状況・需給関係によっては、理論上の価格と乖離する場合があります。建株に係る株主優待は、受け取ることはできません。お預かりする委託保証金は分別保管の対象ですが、信用取引により買い付けた株券、及び売り付けた代金は、分別保管の対象ではないため、当社の経営が破綻した場合等に、信用取引の決済が行えない可能性があります。この場合、原則、取引所が定めた株価等をもって金銭により清算されますが、支払い請求権には一切優先的地位が与えられないため、計算上利益が生じている場合であっても、これを受け取ることができない可能性があります。なお、当該債権は、投資者保護基金による補償対象にもなりません。

●個別コース手数料上限：現物取引 1,045 円 / 信用取引 無料。定額コース手数料上限：現物取引 88,000 円 / 信用取引 無料。電話注文時の手数料：約定代金× 0.44%（最低 2,640 円、上限 110,000 円）。単元未満株（端株）手数料：約定代金× 0.55%（最低 1 円、上限なし）（手数料の金額は全て税込表示です。）

【日経 225 先物、日経 225mini、日経 225 オプションについて】

●日経 225 先物、日経 225mini、日経 225 オプションは、日経平均株価を対象としているため、価格は日経平均株価の変動に影響を受け、損失が生じる恐れがあります。また、その損失が預託した証拠金の額を上回る恐れがあります（日経 225 オプション買建除く）。市場の状況によって、制限値幅が拡大されることがあるため、1 日の損失が予想を上回る恐れがあります。

●オプション取引のリスクについて

- 買方特有のリスク（期間リスク）：オプション取引は期限商品であり、買方が期日までに転売又は権利行使を行わない場合には、権利は消滅します。この場合、買方は投資資金の全額を失うことになります。
- 売方特有のリスク：売方は、権利行使の割当てを受けたときには、必ずこれに応じなければならず、市場価格が予想とは反対の方向に変化したときの損失が限定されておりません。売方は、オプション取引が成立したときは、証拠金を差入れなければならず、その後、相場の変動により不足額が発生した場合には、追加証拠金の差入れが必要となります。また、所定の時限までに証拠金を差入れない場合、損失を被った状態で売建玉の全部を決済される場合もあり、この場合、その決済で生じた損失についても責任を負うことになります。

●日経 225 先物取引手数料：1単位あたり 247 円（税込）。日経 225mini 取引手数料：1単位あたり 27 円（税込）。日経 225 オプション取引手数料：約

定代金× 0.11%、最低 165 円（税込）

●ご注文のルール

・ 必要証拠金：新規建注文時は、1 単位あたり当社規定証拠金を前もって証拠金としてお預かりしている必要があります。

日経 225 先物…銘柄別 VaR 証拠金の 1.2 倍。（円未満切り上げ、最低 50 万円）

日経 225mini…銘柄別 VaR 証拠金の 1.2 倍。（円未満切り上げ、最低 5 万円）

日経 225 オプション売建…銘柄別 VaR 証拠金の 1.2 倍。（円未満切り上げ、最低 50 万円）

日経 225 オプション買建…概算売買代金＋手数料・消費税。

※ VaR 証拠金の額は日本証券クリアリング機構にて毎営業日見直しが行われることから、当社規定の証拠金もその都度更新されます。建玉の評価損、証拠金額の引き上げ等により不足金が生じた場合、不足額を所定の日時までに差し入れていただく必要があります。差し入れが確認できなかった場合、当社の任意で建玉の全部を強制反対売買により返済させていただきます。

・ 注文の有効期限：当日分のみ。

・ 最終売買日：各限月の第二金曜日（休日の場合は当該日の前日）の前日が最終売買日。

・ 受渡日について：受渡日は成立日の翌営業日です（株式とは異なります）。

・ 先物取引の返済（決済）について：最終売買日までに反対売買されなかった建玉は、SQ 値（スペシャルクォーテーション）との差金決済になります。

・ オプション取引の権利行使について：買建玉を取引最終日まで決済されなかった場合、手数料・消費税も含めてインザマネー（権利行使により利益がでる）となる場合にのみ、権利行使を行います。アウトオブザマネーの場合は、権利は自動消滅となります。

【投資信託について】

●買付時の手数料は無料ですが、信託報酬等の諸経費をご負担いただきます。信託報酬は、純資産総額に対して年率 2.585%（税込）を乗じた額を上限とし、ファンドによって異なります。ファンドによって、換金時に信託財産留保額をご負担いただきます。その額は、約定日の基準価額に対し 0.5%を乗じた額を上限とし、ファンドによって異なります。ファンドには、信託財産の監査、投資対象の売買手数料、資産の保管、信託事務の処理、等の諸費用（それらにかかる消費税含む）がかかり、信託財産から支払われます（ファンドによっては、マザーファンドなど投資対象有価証券にかかる費用含む）。これら諸費用は、保有期間や売買条件、額、運用状況等に応じて料率や金額が異なるため、その料率や金額を予め明示することができません。ファンドは、組み入れた有価証券等の価格や市況・金利・為替相場等の変動、発行者の業務・財産状況の変化等により基準価額が上下し、損失が生じる恐れがあります。また、ファンドによっては、株式指標等に連動する性格をもたせているため、同指標等の価格変動により基準価額が上下し、損失が生じる恐れがあります。ブル（レバレッジ）型、ベア（インバース）型の投資信託の価額の上昇率・下落率は、2 営業日以上の期間の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。上記の理由から、ブルベア型の投資信託は、中長期にわたる投資の目的に適合しない場合があります。ブルベア型の投資信託は、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。

レバレッジ型・インバース型 ETF 等への投資に係る注意事項（https://t-stockhouse.jp/common/caution_etf_leva_inverse/）

投資にあたっては、目論見書、目論見書の「収益分配金に関する留意事項」、取引規程、取引ルール等をご覧いただき、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。

【取引所為替証拠金取引（立花くりっく 365）について】

●取引金額は約定単価×取引枚数×取引単位（10,000 倍、又は 100,000 倍で、通貨により異なります。）であるため、預託すべき証拠金の額を上回ります。その比率は、証拠金額・約定単価によって異なります。取引所為替証拠金取引は、取引対象である通貨の価格に基づき算出される金融指標の価格の変動により、損失が生ずることがあり、さらに、取引金額がその取引について預託すべき証拠金の額に比して大きいため、その損失の額が証拠金の額を上回る恐れがあります。外貨間取引は、対象通貨の対円相場の変動により決済時の証拠金授受の額が増減する可能性があります。相場急変により、売り気配と買い気配の差額（スプレッド）幅が広くなったり、意図した通りの取引ができない可能性があります。建玉の評価損、証拠金額の引き上げ等により証拠金不足が発生した場合、不足額を所定の日時までに差し入れていただく必要があります。当社で証拠金不足の解消が確認できない場合、当社の任意でお客様の全ての建玉を強制決済させていただきます。「両建て」となった建玉の場合についても、建玉整理による強制決済となります。取引する通貨の対象国が休日等の場合、その通貨に係る金融指標の取引が行われないことがあります。またその場合、ロスカット、証拠金不足が解消されない場合の強制決済は、取引開始後に執行します。取引システムや通信回線等に障害が生じた場合、注文発注・執行等が行えない、または遅延する場合があります。評価損が拡大し、証拠金維持率が 70%未満になった場合、全建玉をロスカットしますが、相場の急変時には、預託した証拠金を上回る損失が生じる恐れがあります。

●手数料：1 枚あたり片道 110 円（税込）※月間取引枚数に応じて翌月当社 5 営業日目から月末まで、割引手数料を適用します。

立花証券ネットトレード
ストックハウス 操作マニュアル［WEB 編］

立花証券株式会社
https://t-stockhouse.jp/

立花証券株式会社（金融商品取引業者）関東財務局長（金商）第 110 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
指定紛争解決機関／苦情・紛争解決機関：特定非営利活動法人　証券・金融商品あっせん相談センター (FINMAC)